２０２２年度１１月　定例理事会

２０２２年１１月５日
司　会：山本副理事長

☆ 伝　　達：
・富士スカウト章　志 賀 音 香　（鴻巣第２団）
・ＷＢ実修所ビーバースカウト課程第４４期　山藤むつみ（さいたま第２１８団）

☆ 開　　会：

☆ 事務手続き：
・定 足 数 確 認　　２３名中１９名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。
・議事録署名人　　浅 野 陽 有 子
・書　記　任　命　　井上千恵子　県副コミッショナー
・代理出席の承認　　渡辺　修(さいたま南地区委員長)　代理 諸橋康二(さいたま南地区副委員長)
浅見弘明(奥武蔵地区委員長)　代理　新　和男(奥武蔵地区副委員長)

☆ 連 絡 事 項：
１．第５４回シラコバト賞受賞　ボーイスカウト草加第６団　*別紙参照
２．令和４年度青少年育成埼玉県民会議表彰 青少年育成功労章(個人)　山本照恵 副理事長
３．第１８回日本スカウトジャンボリー感謝状　*別紙参照
４．新登録システム移行に伴う事務担当者見直しのお願い　*別紙参照・全団一斉メール済
５．新登録システム導入スケジュール　*別紙参照・全団一斉メール済
６．２０２２年度作成の普及資料追加希望の確認　*別紙参照・全団一斉メール済
７．第５０回ボーイスカウト写真コンテストの実施　*別紙参照
８．体験活動推進事業「そとチャレラリー２０２２」　*別紙参照
９．教育規程　施行細則の改正　*別紙参照
１０．第１回社会とスカウトをつなぐ場所（スカシャカ）群馬県版　*別紙参照
１１．令和４年　度浄土真宗本願寺派仏教章講習会・仏教章修得研修会　*別紙参照
１２．第７５回全国植樹祭大会テーマ募集　*別紙参照
１３．ボーイスカウト埼玉県育成会・ボーイスカウト埼玉県連盟　合同新春賀詞交歓会
令和５年２月４日（土）１８：００～　浦和ワシントンホテル　*別途案内
１４．県連盟カレンダー（１１月・１２月・１月）　*別紙参照
１５．そ　の　他
・臨時休局　建物全館停電　１１月１９日（土）、１２月１０日（土）

☆ 協　議　題：

１．令和５年度ニッセイ財団「児童・少年の健全育成助成」推薦団について　　*別紙参照

※ 推薦団　ふじみ野第１団、さいたま第９団

２．県連盟事務局休局日の変更について

３．その他

【　各種運営委員長の発言　】

☆ 総務企画委員会

☆ スカウト教育委員会

☆ 成人支援委員会

☆ 戦略本部

☆ ユース会議

☆ トレーニングチーム

☆ 施設管理特別委員会

☆ セーフ・フロム・ハーム特別委員会

☆ ボーイスカウト埼玉県育成会

☆ 第１８回日本スカウトジャンボリー・第４回埼玉キャンポリー実行委員会

☆ 第２５回世界スカウトジャンボリー準備委員会

☆ 埼玉県連 SDGs タスクチーム

【　日本連盟委員の発言　】

☆ 財務委員

☆ 資金醸成小委員会委員

【　県コミッショナーの発言　】

【　理事の発言　】

◆次回運営委員長会同:　１１月２７日（日）オンライン 19:30～21:30

◆次回定例理事会:　１２月１０日（土）埼玉会館４A 14:00～17:00

２０２２年度　１０月定例理事会　議事録

■日時　２０２２年１０月３日（土）　１４：００～１６：００
■会場　彩の国すこやかプラザ　会議室１・２
■伝達　・なし

■開会　細井副理事長

■事務手続き
・定足数確認　　２３名中２０名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。
・議事録署名人　　加島　潤　理事
・書記任命　　井上千恵子　県副コミッショナー
・代理出席の承認　榊　勝次（みなみ地区委員長）代理　池田正義（地区副コミッショナー）
　　中尾俊彦（東埼玉地区委員長）代理　狩俣勝一（東埼玉地区副委員長）
　　護摩所　顕（西部初雁地区委員長）代理　松田一寿（西部初雁地区副委員長）
　　吉岡克己（総務企画委員長）代理　水田一佳（総務企画副委員長）
　　中井祐幸（成人支援委員長）代理　水書祐美子（成人支援副委員長）

■連絡事項
１．２５WSJ 派遣　追加募集の結果、今後の予定【角尾事務局長】＊理事会資料Ｐ７-１１
２．RCJ フォーラム２０２２　実行委員の募集　※全団一斉メール済み【角尾事務局長】＊理事会資料Ｐ１２
３．ローバーアカデミー　第１回試行イベントの開催　※全団一斉メール済み【角尾事務局長】
　＊理事会資料Ｐ１３-１４
４．仏教章修得のための講習・認証テスト開催について【角尾事務局長】＊Ｐ１５-２０
５．県連盟カレンダー（１０月・１１月・１２月）【角尾事務局長】＊理事会資料Ｐ２１
　※追記　１１月６日　東埼玉地区　スカウト保護者の集い（県連 HP に掲載）
６．その他　　・１２月理事会　１２月１０日（土）埼玉会館４A 会議室
　　・県連事務局休局日　水曜日、第２日曜日、第４日曜日、祝日
　　・県連スカウト用品販売日　金曜日、土曜日、日曜日　※休局日を除く

■協議題
１．第２５回世界スカウトジャンボリー　埼玉県連準備委員会の設置について【角尾事務局長】　⇒承認
　準備委員長：斎藤副理事長　　委員：県コミッショナーグループから江村副コミッショナー、
　高橋スカウト教育委員会委員長、各隊指導者　　事務局：角尾事務局長
２．その他　なし

■各種運営委員長の発言
●総務企画委員会　【水田副委員長】　＊理事会資料Ｐ２２-２３
－９月定例委員会報告－
　○地区別加盟員数実績（日本連盟登録承認）Ｐ２４　○地区別加盟員登録増減表　Ｐ２５
　○追加登録状況　Ｐ２６
　　９月理事会にて「地区別加盟員実績（日本連盟）」と「追加登録状況（県連盟）」の実績数に相違があり、
　　以下の２点の調査を報告
　　１．７月「地区別加盟員実績（日本連盟）」の西部初雁地区の実績数字に誤記
　　※県連 HP 掲載の理事会資料は差し替えられていないため、１１月理事会資料にて訂正
　　２．日連と県連の登録データの登録実績数の差異理由について
　○広報誌について（９月、３月　年２回発行予定）「県連だより」９月号制作中、県連納品日確認中（１０月初旬か）
　○リモート講座　・次回開催１１月（予定）：日連登録システムの説明（操作方法と注意点）セミナー
　○「いきいきフォトコンテスト２０２２」応募案内県連 HP 掲載中・応募要項　Ｐ２３
　　・審査員特別賞（２０２２年新設）に育成会を通じてスポンサーへ協力可能か確認中
　　応募フォーム QR コード　Ｐ２２
　○組織拡大特別顕彰（友情バッジ）について　Ｐ２２の表参照
　　・２０２１年度集計：２０２１/４/１～２０２２/３/３１　・集計シート結果：２０２１/２/１８～２０２２/8/31
　　・**２０２２年度集計：２０２２/４/１～２０２２/8/31**
　　申請：ダウンロード>スカウト用品>友情バッジ申請フォーム　P2２の URL から
　○２０２３年日本連盟新登録システムについて　概要説明１０月予定→日程通知
　○副委員長の選任　・副委員長（後任）候補を総務企画委員会より選出　候補者：東埼玉地区　久喜第１団
　　中村委員　→地区承認後委嘱
　※総務企画委員の出席状況表中の訂正　誤　東埼玉地区　芳賀勝義→正　ひがし地区　芳賀勝義
●スカウト教育委員会　【高橋委員長】　＊理事会資料Ｐ２７-３８
－定例委員会報告（オンライン）－

○９月富士章面接なし
・次回富士章面接予定日　１０月１６日（日）　　・技能章考査員委嘱なし
○県連盟スカウトフォーラム
・日程　１０月９日（日）１０：００～１７：００　　・会場　埼玉県県民活動総合センター
・地区別参加申込人数（９月２９日現在）　Ｐ２７の表参照
・事前打ち合わせ　日時　１０月８日（土）１３：００-１９：００　会場　市民会館おおみや　集会室３
○富士・菊章申請対応　地区での伝達をお願いいたします。　Ｐ２８の表参照
○BSA キャンプ　　・日程　１０月２８日（金）～３０日（日）
・場所　池子キャンプ場　神奈川県逗子市　　・埼玉県連盟参加申込状況　スカウト４４　指導者９
スカウト教育委員会３　合計５６名　　※ガイドブックＰ２９-３８
○パインウッドダービー　　・埼玉県連大会（県大会）の開催について
・開催日程：１月１５日（日）若しくは１月２２日（日）で調整中　　・BSA の大会参加（日程未定）
○技能章考査員委嘱について　　・考査員名簿の基づき２０２２年１２月末日迄に地区内にて委嘱の確認、
１月末迄に全地区の考査員の登録を完了予定
●成人支援委員会　【水書副委員長】　　＊理事会資料Ｐ３９-４１
－定例委員会報告（オンライン）－
○「WB 研修所スカウトコース埼玉第１０期（基本型)」の開設について
２０２２年９月１６日～１９日　＠日本連盟那須野営場　履修者数；３８名（他県連から参加４名含む）
○「WB 研修所課程別研修-埼玉第４回」の開設について　　２０２２年１０月２３日（日）
場所；さいたま市プラザウエスト　定員；各課程２０名　申込締め切り；１０月７日　事務局必着
○ローバー指導者向け定型外訓練「ローバー研究会」の開催のお知らせ
２０２２年１１月２７日（日）　場所；さいたま市プラザウエスト　※開催要項　Ｐ４０
○団委員研修所関東第２５期の開設について　※開催要項　Ｐ４１
●戦略本部　【宇田川理事】　　＊理事会資料Ｐ４２-４３
○各委員会の今期事業の中間評価と後期に向けた計画
▸各委員会へ１０月の委員長会同で報告を依頼→１ページにまとめる　▸後期（下期）の事業見直し等の対応
○ワクワク自然体験あそびの対応
▸２０２２年度の各地区からの登録状況→６事業終了、１事業エントリー済
各地区には、予定表を配布済み　随時更新版を県連に提出してもらう
▸２０２３年３月までが今年度の事業
○スカウト保護者の集い【細井副理事長】　Ｐ４３　　※今後６地区で開催予定
○防災キャラバンの対応　・さいたま北地区（９/４）・・・終了　　※今後５地区で開催予定　Ｐ３９
○２０２２年度戦略本部事業計画で挙げた組織見直しについて　　漏れのない活動が進められるよう、来年度に向けて現行の委員会、特別委員会組織の見直しを検討する。
○その他　・日本連１００周年関係　RS 奉仕参加　９/３０締切　９名　本人に連絡
・２０２３年賀詞交歓会　２月４日を予定
●ユース会議　　【浅野ユース会議議長】
○１０月の会議報告はございません。次回ユース会議は１０月２３日を予定しております。
●トレーニングチーム　【脇田ディレクター】　＊理事会資料Ｐ４４
○無事終了
ウッドバッジ実修所　BS 課程　第２０４期　９/１４～１９（那須）
ウッドバッジ研修所　スカウトコース　埼玉第１０期　９/１５～１９（那須）
○第２回トレーニングチーム全体集会
９月２３日（金・祝）１０：００～１２：００　さいたま市下落合コミュニティセンター第２集会室
内容：チーム内の課題に対するタスクチーム立ち上げ　年度末を期限としそれぞれ活動　　Ｐ４４の表参照
○今後の指導者訓練派遣　　Ｐ４４の表参照　　※団委員研修所関東２５期については現在選定中
●施設管理特別委員会　【荒木委員長】　　＊理事会資料Ｐ４５
－定例委員会報告（オンライン）－
○三芳倉庫内の資材の放出について
引き渡し日程の調整　希望資材の再確認（余っている資材の引き取り要望は随時受付）
○東秩父野営場の水に関する事
飲料水としての水質検査を受ける→民間検査機関を利用する方向で調整中
○東秩父野営場の整備について（１０/８に延期）
管理棟の清掃、ガス機器の点検、プロパンの設置、最終的には小浄化槽の設置について検討する。
○東秩父野営場の屋根の施工→管理棟南側にマーキーフレーム等を使用して建てる→設計図作成
○放出可能な資材一覧　Ｐ４５　　※事務局もしくは各地区施設管理特別委員長へ申し込み
●セーフ・フロム・ハーム特別委員会【加島委員長】　＊理事会資料Ｐ４６
－特別委員会報告－
○２０２２年度 SfH の修了率(準指導者・団委員含む、主登録のみ)
１８NSJ・４SC におけるセーフ・フロム・ハーム相談窓口報告
１８NSJ・４SC 安全管理統括責任者報告
○今月の研究　　セーフ・フロム・ハーム事例研究

（1）１８NSJ・４SCにおけるセーフ・フロム・ハーム相談窓口評価・反省
（2）夏季活動におけるセーフ・フロム・ハームに関する実態調査→次回話し合い
●ボーイスカウト埼玉県育成会　【鈴木理事】　＊理事会資料Ｐ４７−５０
○２０２２年度　埼玉県育成会・維持会費・支援自販機　実績明細［９月末］　Ｐ４７
○２０２２年度　日本連盟維持会費目標依頼達成状況［８月末日現在］　Ｐ４８
○日本連盟創立１００周年記念募金実績（２０２２年９月２７日現在）　Ｐ４８
○指導者訓練の参加費助成について　※〈３．申請手続〉研修所修了者→研修所履修者　Ｐ４９
○ボーイスカウト埼玉県育成会　ウッドバッジ研修所・実修所　参加費助成金申請書　Ｐ５０
●第１８回日本スカウトジャンボリー・第４回埼玉キャンポリー実行委員会　【斎藤副理事長】
１８NSJ埼玉サテライト会場精算事業報告（経過）　＊理事会資料Ｐ５１−５２
○１８NSＪ埼玉サテライト会場記念誌の発行　※原稿、写真資料の締切延長→１０月１８日（日）
「１８NSＪ埼玉サテライト会場での一コマ」ファイルに名前を付けてＰ５１のドライブにアップ
○忘れ物写真をポータルサイトへ継続して掲載。９月末の廃棄処分を延期した。
○日本連盟からのサテライト会場運営補助金の決定について　Ｐ５２
○決算処理→支払いが完了していないものもあり、時間を要する
○自衛隊埼玉地方協力本部へ感謝状を贈呈（写真）　Ｐ５１

■日本連盟委員会委員の報告　*理事会資料Ｐ５３
●財務委員会【栗原理事】９月１６日Web会議。内容：予算執行状況、加盟登録員の見込み、維持会費の状況。
●資金醸成小委員会【鈴木理事】クラウドファンディングの件、まとまり次第報告。
遺贈について　世間で関心を持たれています。まとまり次第報告。１８NSJでお世話になった企業様に感謝状贈呈も含めてお会いしています。次回、また、アグーナリーへのご協力にも好意を持っていただいています。

■県コミッショナーの発言　【中牟田県コミッショナー】　＊理事会資料Ｐ５４
○９月コミッショナー集会実施報告
９月２３日（金）１９：３０−２１：２０　Web会議　計４１名　兼務は重複カウント
出席：県（５）みなみ（４）さいたま南（３）さいたま北（３）むさし（６）北武（５）東埼玉（５）
ひがし（３）西部初雁（３）奥武蔵（３）
連絡事項
①　「WB研修所スカウトコース埼玉第１０期（基本型）」
２０２２年９月１６日（金）～１９日（日）那須野営場　終了
②　「WB実修所ボーイスカウト課程第２０４期」
２０２２年９月１５日（木）～１９日（日）那須野営場　終了
③　「WB研修所課程別研修-埼玉第４回」開設
２０２２年１０月２３日（日）　申込締め切り；１０月７日　事務局必着
④　「コミッショナー任務別研修　地区コミッショナー課程　埼玉第１期」
⑤　９月理事会報告（コミッショナー）
今月のテーマ
①「１８NSJの評価と反省」：中牟田県コミッショナー
・安全統括　１８NSJ報告（県コミッショナー）
・地区別討議：大会運営に関する問題指摘等に類するものではなく、地区コミッショナーグループから見た参加隊指導者、スカウトの活動実態はどうであったか？評価できた点、今後指導が必要であると感じられた点などを協議。　→今月中に地区とりまとめを提出
②「セーフ・フロム・ハームの取り組み状況と課題」：五十嵐副コミッショナー　＊別紙参照
・全団アンケート調査結果の状況報告　※実態調査実施のお願いのメール（団委員長・隊長宛）参照　Ｐ５４
・見えてくる課題等　→今月中に地区とりまとめを提出
９/３０　２３時現在受領地区（みなみ、東埼玉、奥武蔵、ひがし、北武）
※個人情報は全く取得しておりません。
その他
・２５WSJ参加辞退に伴い２名追加募集中（９月末日まで）→人数は解決
・コロナ感染報告：さいたま北地区９名（BVS活動中の感染）
※状況の検証が必要。感染予防対策は充分だったか。どのような状況の中で発生したか。
感染者が減ってきているが対策は怠りなく活動の継続をお願いいたします。

■理事の発言
〈連絡：角尾事務局長〉スカウト教育委員会のパインウッドダービーの県の会場ですが、所沢の体育館で調整しています。決まりましたらスカウト教育委員会よりお知らせいたします。
【質問：木村理事】パインウッドダービーに関連して、カブ隊長よりキットがなかなか手に入らないということを聞きました。県連でまとめて購入するということができるのか、当面、自団で準備しなければならないのか。

【回答：高橋スカウト教育委員長】まだまだ様々なことが県連として確立していないということがあります。
これからというところです。
【発言：木村理事】ぜひ各隊長が参加しやすいようにお願いいたします。

■閉会　細井副理事長

次回　１１月５日（土）　彩の国すこやかプラザ　　１４：００～１７：００

議事録署名人　　加島　潤　　理事

彩コミ協第４７－２号
令和４年９月２９日

日本ボーイスカウト埼玉県連盟
理事長　牛山 佳久 様

彩の国コミュニティ協議会
会 長　　大 野　　元 裕
（公印省略）

第５４回「シラコバト賞」の選考結果について（通知）

コミュニティ活動の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたびは、第５４回「シラコバト賞」に下記の方・団体を御推薦いただき、ありがとうございました。

当協議会による審査の結果、本賞を贈呈させていただくことになりましたのでお知らせいたします。

また、受賞決定者(個人・団体)には、別途御本人（個人・団体代表者）あてに通知いたしました。「県民の日記念式典」において行う表彰式についても、受賞決定者に御案内しております。

記

被推薦者・団体
ボーイスカウト草加第６団 様

（順不同・敬称略）

事務局：埼玉県県民生活部共助社会づくり課内
ＴＥＬ：０４８－８３０－２８１７
ＦＡＸ：０４８－８３０－４７５１
担　当：佐藤・鈴木

感謝状

日本ボーイスカウト埼玉県連盟 様

あなたは 令和四年八月七日に
東京都大田区総合体育館で開催した
第十八回日本スカウトジャンボリーの
ジャンボリー大集会に際し 全国の
スカウトをつなぐためにその運営に
協力され 多大なお力添えをいただきました
ここに深く感謝の意を表します

令和四年　八月七日

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
理事長　水野正人

加盟登録システム　事務担当者　見直しのお願い

これまでの加盟登録システム

- 団に1つの ID とパスワードを付与していました。作業分掌する際は ID とパスワードを複数人で使いまわしていました。
- 加盟登録が無い育成会員なども事務担当者（加盟登録システムを操作する担当者）になれました。
- 事務担当者（加盟登録システムを操作する担当者）はメールアドレスの登録が任意でした。

新しい加盟登録システム

- 加盟登録システムを操作する個人ごとに認証が必要になります。操作担当者を複数追加できるようになります。
- 加盟登録システムを操作する担当者は日本連盟への加盟登録が必須になります。
- 加盟登録システムを操作する担当者は、メールアドレスの登録が必須になります。

全ての団、地区、県連盟は、加盟登録システムの事務担当者の見直しをお願いします。
メールアドレスのある加盟員1人を事務担当者に選任し、事務担当者の変更申請を現行の加盟登録システムから行ってください。また、担当者の加盟登録上の住所が最新であることを確認してください。

団基本情報の確認事項
- ✔ 加盟登録番号　（必須）
- ✔ 氏名　（必須）
- ✔ 電話番号　（必須）
- ✔ メールアドレス　（必須）

加盟員基本情報の確認事項
- ✔ 郵便番号
- ✔ 住所
- ✔ 各種送付物の送付先の郵便番号と住所

2022年11月6日（日）までに日本連盟が承認した加盟登録情報に基づき、新しい加盟登録システムのログイン ID とパスワードを11月下旬に事務担当者へ直接郵送します。

期日までに
- ×　加盟登録番号が入力されていない場合
- ×　メールアドレスが入力されていない場合
- ×　団基本情報の加盟登録番号と氏名が加盟員基本情報と一致しない場合

新システムのログイン ID とパスワードの事前送付ができず、加盟登録システムが利用できなくなりますので、全ての団・地区・県連盟で登録情報の見直しをお願いします。

加盟登録システムの
新規・変更申請メニューを開きます

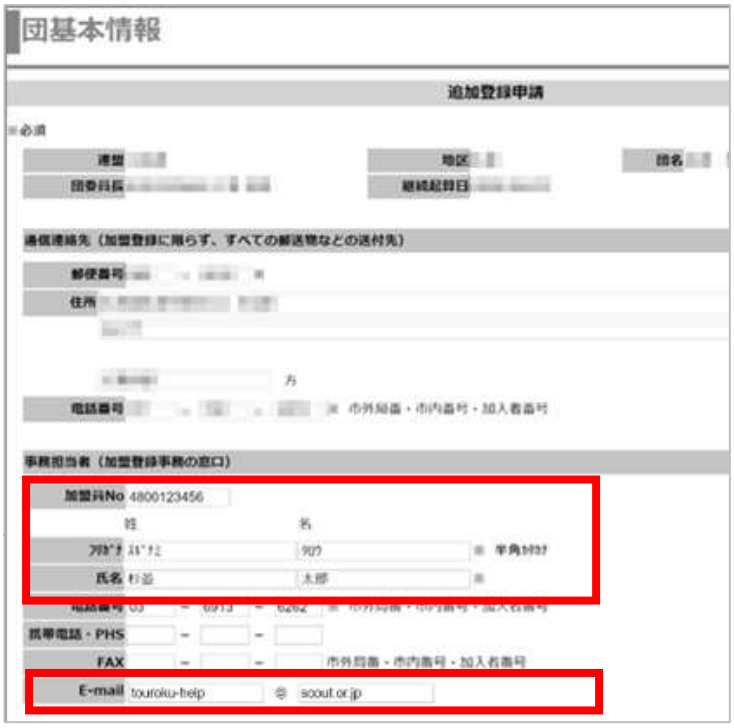
団基本情報を選択します

事務担当者(加盟登録事務の窓口)に
登録してある情報を見直してください。

氏名、電話番号に加えて
加盟員No、E-mail も入力が必要です。

パソコン等からメールを受信できない
携帯キャリアのメールアドレスは利用
できません。
docomo.ne.jp、ezweb.ne.jp、
softbank.ne.jp 等は注意してください

加盟員 No と氏名が加盟員基本情報と
間違いなく一致することを確認して
ください



情報を変更した場合は申請が必要です。申請は通常の流れと同様です（下方参照）。
「新規・変更」メニューの加盟員一覧右下の「確定」ボタンより
　団・地区は仮申請をお出しください
　県連盟は日本連盟に申請をお出しください

団・地区の場合
【申請者】仮申請→【地区・県連盟】承認→【申請者】日本連盟へ申請→【日本連盟】承認（11/6 まで）

県連盟の場合
【申請者】日本連盟へ申請→【日本連盟】承認（11/6 まで）

2022.10.13

新システム導入スケジュール

１１月　６日（日）登録事務担当者　変更締め切り
※新システムの登録事務担当者は加盟員に限られます。現行システム　新規・変更メニュー内の「団基本情報」「地区基本情報」「連盟基本情報」の事務担当者の情報（加盟登録番号、メールアドレス）を更新し１１月６日(日)までに日本連盟承認までお手続きを済ませてください。
【事務担当者の更新手順は別紙のとおり】

１１月　７日（月）１５：００～１６：００　県連盟向け説明会
９日（水）１９：００～２０：００

１１月１６日（水）　新加盟登録システム ID＆パスワード発送
※１１月６日(日)時点の団・地区・県連盟の事務担当者宛（加盟登録住所）に封書で送付します。

１１月２２日（火）１７：００までで現行システム停止
※日本連盟承認まで至った内容が新システムへデータ移行されます。
（入力中や申請中の内容は移行されませんので、現行システム「申請状況レポート」でご確認いただき、途中となっている団・地区の申請のフォローをお願いします）

１１月２３日（水）～３０日（水）　新システムへデータ移行
※この間は加盟登録・共済加入を申請していただくことができませんため、お早めにお手続きいただきますようお願いいたします。システム停止期間中の活動に際しましては、必要に応じ個別の保険加入をご検討いただきますようお願いいたします

１２月　１日（木）　９：３０　新加盟登録システム稼働
令和４年度追加登録申請　再開（ビーバースカウト事前申請　開始）

１２月２６日（月）１７：００　年末年始システム停止
１月　５日（金）　９：３０　システム再開
令和４年度追加登録申請　再開
令和５年度継続登録申請　開始

６月　１日（木）　マイページサービス稼働〔予定〕

２０２２年１０月２１日

埼 玉 県 連 盟　団 委 員 長　各 位

ボーイスカウト埼玉県連盟
事 務 局 長　角 尾 雅 也
【 公 印 省 略 】

2022年度作成　普及資料配布の追加希望について

標記の件、例年どおり下記の各団配付基礎数に対する追加希望について確認させていただきます。県連事務局での在庫は最低数の確保であり、新年度4月以降の追加要望について無償ではお応えできない場合があります。今回のお知らせで申込ください。なお、日本連盟で無償配付の数量調整される場合があります。ご理解の程、よろしくお願いします。

記

1．団 配 付 基 礎 数

配付予定　：　12 月中旬以降（予定）

配付資料　：　(1)保護者向け三つ折りリーフレット　100部
(2)子ども向け三つ折りリーフレット　50部
(3)ポスター　3部
(4)団体案内（A4版）　2部

※デザイン、サイズは本年度と同じです。

2．追加希望の手続

・各団で希望する追加の配付資料と部数を県連盟事務局までメール連絡をください。

・申込締切　11月10日（木）　必着

以上

【問い合わせ先】
ボーイスカウト埼玉県連盟事務局　事務局長　角尾雅也
〒330-0074
さいたま市浦和区北浦和 5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎別館内
Phone: 048-822-2463　Fax : 048-822-2155
e-mail: boyscout-saitama@coral.broba.cc

そ な え よ つ ね に
ボーイスカウト

日 連 発 第 22-805 号
2022 年 10 月 28 日

ボーイスカウト都道府県連盟
理　事　長　各　位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長　大　久　保　秀　人

「第 50 回全国ボーイスカウト写真コンテスト」の実施について

標記の件に関しまして、日本連盟では毎年、下記のことを目的として写真コンテストを開催しております。本年も昨年同様に、プリントした写真での応募に加え、「オンライン投稿の部」を設けました。

つきましては、貴県連盟内にご周知の上、本コンテストに多くのご応募をいただきますようご協力の程よろしくお願い申し上げます。

記

名　　称：「第 50 回全国ボーイスカウト写真コンテスト」
目　　的：加盟員が「写真撮影」に対する興味・関心を高め、お互いの作品を称えあう
募集期間：2022 年 11 月 1 日（火）～2023 年 2 月 28 日（火）
テーマ：「次の 100 年に残したい、ボーイスカウトの魅力」
応募部門：①少年少女の部／撮影者が中学生以下
②青年成人の部／撮影者が高校生以上
③オンライン投稿の部／撮影者の年齢は問わない
応募方法：応募部門①と②　写真をプリントし、裏に応募用紙を貼って郵送でご応募ください。応募用紙は日本連盟 WEB サイトから取得いただけます。(10 月末公開予定)
応募部門③　Instagram を用います。応募する写真を自身の Instagram アカウントに投稿し、本文に「写真タイトル、コメント」そして、「**#ボーイスカウトフォトコン50**」というハッシュタグをつけてください。
同じ作品（写真）を、プリントでの応募（①②）とオンライン投稿（③）の両方へご応募することはご遠慮ください。
応募可能点数：撮影者ひとり 5 作品まで
発表：「スカウティング」2023 年 5 月号および日本連盟 WEB サイト等に掲載予定
※作品は入賞発表のほか、日本連盟各種印刷物に使用する可能性があります。

その他詳細につきましては、今後、日本連盟 WEB サイトに公開する本コンテストページをご確認ください（10 月末公開)。
https://www.scout.or.jp/member/50thphotocontest/

以上

この件についての問い合わせはメールにてお願いいたします。
公益財団法人ボーイスカウト日本連盟　事務局　E-mail:pr@scout.or.jp

日連発第 22-798-1 号
2022 年 10 月 28 日

ボーイスカウト都道府県連盟
理　事　長
県コミッショナー　各 位
事 務 局 長

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事 務 局 長　大　久　保　秀　人

体験活動推進事業「そとチャレラリー2022」のご案内

新型コロナウイルス感染症について未だ予断を許さない状況ではありますが、各連盟におかれましては、徐々に活動が増えてきていることと存じます。これまでスカウト活動が思うようにできない時期もありましたが、一方で一昨年度から実施しています「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび」には、地域の児童が多数参加してくれました。このような状況は、スカウト活動だけではなく、他団体等でも同様の事象が起きています。

さて、この度、「体験活動」に対する地域の要望について、文部科学大臣から本年を「体験活動推進元年」とするという力強いご発言をいただき、一層にこの気運が高まってくれることが期待されています。そこで、当連盟では、日頃より「体験の風をおこそう運動」などで連携を図っている国立青少年教育振興機構、ガールスカウト日本連盟と協働して、体験活動をより推進する「そとチャレラリー」を企画いたしました。

この企画は、各地域で行われる体験活動、募集活動などの折に活用いただける内容となり、それぞれの事業への参加者が、スタンプラリーの形で体験活動に挑戦し、その結果を応募することで、各種プレゼントが当たる、懸賞企画となります。楽しく、体験活動に参加し、また、継続してもらえるよう、野外あそびに適した品々を用意しています。懸賞の商品は、本事業の趣旨に賛同いただいた企業等よりご提供いただいております。この企画は、各地域で、新たな事業を企画するのではなく、現在予定されている「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび」などの機会を活用して、参加者にご案内いただくことで活用できます。事業の実際については、別紙をご参照ください。

ぜひ、本企画について、貴連盟にてご周知いただき、活用いただきたくお願い申し上げます。

記

添付資料：お外でリアル体験！～そとチャレラリー2022　実施要項

事業紹介ホームページ：　https://www.scout.or.jp/member/taiken-challenge/

そとチャレラリー2022ホームページ：https://taiken-challenge.jp/

以上

本件に関するお問い合わせ先：　事務局体験活動事業担当　taiken@scout.or.jp

お外でリアル体験！～そとチャレラリー2022　実施要項

1.【趣　旨】　文部科学省では、令和4年度を「体験活動推進元年」、そして令和6年度までを「体験活動推進重点改革3ケ年」と位置づけ、コロナ禍で縮小した体験活動を全国で充実させることとしている。

　これを受けて、独立行政法人国立青少年教育振興機構・公益財団法人ボーイスカウト日本連盟・公益財団法人ガールスカウト日本連盟では、この気運を高め、より一層に青少年が体験活動に参加することを期待し、それぞれが実施する自然体験活動等の中で、参加した活動数に応じて自然体験に役だつグッズを抽選で供与するスタンプラリー事業を展開する。また、協賛物品をアウトドアメーカー等から募ることにより、新たな連携を図っていく。

2.【主　催】　独立行政法人国立青少年教育振興機構
公益社団法人日本ボーイスカウト日本連盟
公益財団法人ガールスカウト日本連盟

3.【協賛企業】　アランチヲネ株式会社
キャプテンスタック株式会社
ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社（コールマン）
L. L. Bean　International
株式会社モンベル
株式会社スノーピーク
新富士バーナー株式会社（SOTO）　他

4.【期　間】　第1クール　2022 年　7 月 23 日（土）～2022 年 10 月 31 日（月）
第2クール　2022 年 11 月　1 日（火）～2023 年　2 月 28 日（火）
（いずれも最終日消印有効）
※ボーイスカウトでは、第2クールからの参加を呼びかける。

5.【対　象】　各団体が開催する事業参加者
※幼児であっても活動をクリアできれば、応募可能とする。

6.【申　込】　各団体で配布する専用の応募はがきにより応募する。
※各団体では活動内容を確認の上、応募はがきにスタンプ等を押す。

7.【賞　品】　各応募から抽選による。
A賞：5つの活動分野の全てをクリアした応募から
B賞：5つの活動分野のうち3つをクリアした応募から
C賞：5つの活動分野のうち2つをクリアした応募から

8.【事業案内】　https://taiken-challenge.jp/

以上

教育規程　施行細則（救急章課目）の改正

日本赤十字社の救急員養成講習の内容に基づき、一部履修できる細目を追加する。

第７章　教育の方法

施行細則　７－６３－１

技能章課目（３．救急章）

令和４（２０２２）年５月１５日教育推進本部会合承認

５月２７日臨時理事会報告

同日施行

教育規程　施行細則　改正

<table>
<tr><th>令和３年版頁数</th><th>条文番号</th><th>現行</th><th>条文番号</th><th>改正案</th><th></th></tr>
<tr>
<td>126　～
127　ページ</td>
<td>技能章課目
７－６３－１</td>
<td>３．救急章
⑴　ボーイスカウト救急法講習会もしくはそれに準じる救急法講習会を修了する。
　ただし、次の講習会の場合では、ボーイスカウト救急法講習会の一部細目を履修することができる。これらの講習会で履修できなかった細目については、別途考査を受け、合格すること。
<table>
<tr><th></th><th colspan="2">日本赤十字社</th><th colspan="2">消防署</th></tr>
<tr><th>ボーイスカウト
救急法講習会細目</th><th>救 急 法
講　　習</th><th>救 急 員
養成講習</th><th>普通救命
講　　習</th><th>上級救命
講　　習</th></tr>
<tr><td>1. 救急法の基本</td><td>⑵ ⑶</td><td>⑵ ⑶</td><td>⑵ ⑶</td><td>⑵ ⑶</td></tr>
<tr><td>2. 心肺蘇生法</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>3. ＡＥＤ</td><td>⑴ ⑵</td><td>⑴ ⑵</td><td>⑴ ⑵</td><td>⑴ ⑵</td></tr>
<tr><td>4. 止血法</td><td></td><td>⑴</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>5. ショック</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>6. 食中毒</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>7. 一酸化炭素中毒</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>8. 熱中症</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>9. 頭部外傷</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>10. 骨折、捻挫</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>11. きず等</td><td></td><td>⑵ア～オ</td><td></td><td>⑵ウ</td></tr>
<tr><td>12. 動・植物による被害</td><td></td><td>⑵ ⑶ ⑸</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>13. 搬送法</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>14. 救急養成</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
</table>
※○はボーイスカウト救急法講習会の細目のすべてを履修したものとし、数字で示すものはボーイスカウト救急法講習会の該当番号の細目のみを履修とみなす。</td>
<td>技能章課目
７－６３－１</td>
<td>３．救急章
⑴　ボーイスカウト救急法講習会もしくはそれに準じる救急法講習会を修了する。
　ただし、次の講習会の場合では、ボーイスカウト救急法講習会の一部細目を履修することができる。これらの講習会で履修できなかった細目については、別途考査を受け、合格すること。
<table>
<tr><th></th><th colspan="2">日本赤十字社</th><th colspan="2">消防署</th></tr>
<tr><th>ボーイスカウト
救急法講習会細目</th><th>救 急 法
講　　習</th><th>救 急 員
養成講習</th><th>普通救命
講　　習</th><th>上級救命
講　　習</th></tr>
<tr><td>1. 救急法の基本</td><td>⑵ ⑶</td><td>⑵ ⑶</td><td>⑵ ⑶</td><td>⑵ ⑶</td></tr>
<tr><td>2. 心肺蘇生法</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>3. ＡＥＤ</td><td>⑴ ⑵</td><td>⑴ ⑵</td><td>⑴ ⑵</td><td>⑴ ⑵</td></tr>
<tr><td>4. 止血法</td><td></td><td>⑴</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>5. ショック</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>6. 食中毒</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>7. 一酸化炭素中毒</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>8. 熱中症</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>9. 頭部外傷</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>10. 骨折、捻挫</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>11. きず等</td><td></td><td>⑵ア～オ</td><td></td><td>⑵ウ</td></tr>
<tr><td>12. 動・植物による被害</td><td></td><td>⑵ ⑶ ⑸</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>13. 搬送法</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>14. 救急養成</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
</table>
※○はボーイスカウト救急法講習会の細目のすべてを履修したものとし、数字で示すものはボーイスカウト救急法講習会の該当番号の細目のみを履修とみなす。</td>
<td>食中毒を追加

熱中症を追加</td>
</tr>
</table>

教育規程　施行細則（チャレンジ章）の改正

現行の運動能力テストの種目と基準値は、平成 10 年まで行われていた旧スポーツテストに準拠しており、
現在、学校で取り組まれている新体力テストに合わせて細目を改正する。

第７章　教育の方法

施行細則　７－５２－１

カブスカウトの選択課目（チャレンジ章）

４．スポーツ　⑵ 運動選手

令和４（２０２２）年　９月４日教育推進本部会合承認
１０月１日理事会報告

令和５（２０２３）年　４月１日施行

教育規程　施行細則　改正

<table>
<tr><th>令和４年版頁数</th><th>条文番号</th><th>現行</th><th>条文番号</th><th>改正案</th><th></th></tr>
<tr>
<td>124
ページ</td>
<td>カブスカウトの選択課目
(チャレンジ章)
７－５２－１</td>
<td>４．スポーツ
⑵ 運動選手
ア　正しい歩き方と走り方ができる。
イ　健康な体をつくるために、食事・睡眠・運動の大切なことを説明する。
ウ　運動のあと体の清潔さを保つことができる。
エ　オリンピックの歴史、五輪マーク、競技種目、開催年度と開催都市を調べて記録する。
オ　小学校２年生から４年生までは次のＡ群の運動能力テストより３種目、５年生は、次のＢ群の運動能力テストより３種目を選んで挑戦し、基準値に達する。
Ａ群　５０ｍ走　立ち幅跳び　ソフトボール投げ　とび越しくぐり
持ち運び走
Ｂ群　５０ｍ走　走り幅跳び　ソフトボール投げ　斜めけんすい
じぐざぐドリブル
基準値
<table>
<tr><th>種　　目</th><th>２年生</th><th>３年生</th><th>４年生</th><th>５年生</th></tr>
<tr><td>50m 走（秒）</td><td>10.7</td><td>10.0</td><td>9.6</td><td>9.3</td></tr>
<tr><td>立ち幅跳び（cm）</td><td>138</td><td>149</td><td>162</td><td>—</td></tr>
<tr><td>ソフトボール投げ（m）</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td></tr>
<tr><td>とび越しくぐり（秒）</td><td>14.1</td><td>13.7</td><td>12.3</td><td>—</td></tr>
<tr><td>持ち運び走（秒）</td><td>16.2</td><td>15.5</td><td>14.7</td><td>—</td></tr>
<tr><td>走り幅跳び（cm）</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>300</td></tr>
<tr><td>斜めけんすい（回）</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>30</td></tr>
<tr><td>じぐざぐドリブル（秒）</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>21</td></tr>
</table>
</td>
<td>カブスカウトの選択課目
(チャレンジ章)
７－５２－１</td>
<td>４．スポーツ
⑵ 運動選手
ア　正しい歩き方と走り方ができる。
イ　健康な体をつくるために、食事・睡眠・運動の大切なことを説明する。
ウ　運動のあと体の清潔さを保つことができる。
エ　オリンピックの歴史、五輪マーク、競技種目、開催年度と開催都市を調べて記録する。
オ　次の種目の中から５種目以上の基準値に到達する。
基準値
<table>
<tr><th>種　　目</th><th>２年生</th><th>３年生</th><th>４年生</th><th>５年生</th></tr>
<tr><td>握力（kg）</td><td>10.8</td><td>12.4</td><td>14.3</td><td>16.4</td></tr>
<tr><td>上体おこし（回）</td><td>14</td><td>16</td><td>18</td><td>20</td></tr>
<tr><td>長座体前屈（cm）</td><td>29.2</td><td>31.4</td><td>33.5</td><td>35.9</td></tr>
<tr><td>反復横跳び（回）</td><td>32</td><td>35</td><td>39</td><td>43</td></tr>
<tr><td>立ち幅跳び（cm）</td><td>123</td><td>134</td><td>144</td><td>151</td></tr>
<tr><td>20mシャトルラン（回）</td><td>26</td><td>35</td><td>43</td><td>52</td></tr>
<tr><td>50m走(秒)</td><td>10.7</td><td>10.1</td><td>9.7</td><td>9.3</td></tr>
<tr><td>ボール投げ(m)</td><td>10</td><td>13</td><td>16</td><td>19</td></tr>
</table>
</td>
<td>※下記改正理由参照

※基準値は2020年結果まとめの全国平均、男女の値を平均にして策定</td>
</tr>
</table>

（改正理由）現行の運動能力テストの種目と基準値は、平成10年まで行われていた旧スポーツテストに準拠しており、現在では行われていない種目も含まれている。
新体力テストに合わせることにより、学校での取り組みともつながり、スカウトたちにも挑戦しやすくするために改正する。

第１回　社会とスカウトをつなぐ場所（スカシャ）群馬県版開催要項

2022 年 11 月 2 日
ボーイスカウト群馬県連盟
プログラム委員長　引間　敏夫

社会とスカウトをつなぐ場所（スカシャ）群馬県版を下記のとおり開催します。
これから社会に出るローバースカウトを対象として、企業や行政、各種団体で活躍している方の話を聞き、スカウト活動の経験をどのように社会に活かすかを考える機会とします。

日時　2022 年 12 月 24 日（土）10:00～11:30
場所　群馬県青少年会館　多目的学習室
テーマ　グローバル企業の求める人物像とボーイスカウト活動
内容　グローバル企業の視点からスカウト活動の経験がいかに
社会でも役立つかについて講演および質疑応答を行います。
ゲスト　河内　正美
対象　群馬県連盟登録及び埼玉県連盟登録のローバースカウト
服装　制服（室内ですので制帽は不要です）
持物　筆記用具、マスク（感染症対策のできるもの）
申込方法　添付申込書に必要事項を記載の上、団ごとに県連事務局にメール送付ください。
群馬県連盟事務局：　office@scout-gunma.jp
※群馬県在住のローバースカウトは青少年会館での参加をお願い致します。
群馬県在住以外のローバースカウトはオンラインでの参加も可能です。
申込期限　12 月 11 日（日）17:00 まで

～　ゲストプロフィール　～
河内　正美　小倉クラッチ株式会社　取締役常務執行役員（経営管理担当）
ボーイスカウト群馬県連盟　副連盟長

第１回　社会とスカウトをつなぐ場所（スカシャ）群馬県版
参加申込書

申込者

県連盟名：　　地区名：　　団名：　　役務：　　氏名：

〇ローバースカウト参加者

団　名	氏　　名	よみがな	性別	学年	参加形態

※参加形態：青少年会館／オンライン

オンライン参加の方はメールアドレスを参加形態箇所に記載ください。

別途会議通知を発行させていただきます。

申 込 方 法：添付申込書に必要事項を記載の上、群馬県連盟事務局にメール送付ください。

群馬県連盟事務局： office@scout-gunma.jp

申し込み期限： 12 月 11 日（日）17：00 まで

※埼玉県連盟のスカウトは団ごとに埼玉県連盟事務局にメール送付頂き、

埼玉県連盟事務局より群馬県連盟へ一括で送付ください。

★埼玉県連事務局申込締切　　１２月１０日（土）まで

2022(令和4)年10月6日

ボーイスカウトの皆さま
ガールスカウトの皆さま

浄土真宗本願寺派
東京教区スカウト指導者会
会長　土山　和雅

令和4年度　浄土真宗本願寺派　仏教章講習会開催のお知らせ

三指

清秋の候、貴職におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意されながらも、益々ご清祥の御事と大慶に存じます。

さて、浄土真宗本願寺派では例年都内および教区内の数カ所で仏教章講習会を行い、仕上げとして東京教区仏教章修得研修会を2泊3日で開催しています。本年も広く受講者を募り、東京教区スカウト指導者会主催の講習会を開催いたします。

つきましては、スカウト諸君が多数参加されますよう、下記の通りご案内申しあげます。

弥栄

記

1．日　　時　【第1日目】2022(令和4)年11月20日(日)14:00～18:00　伽羅
【第2日目】2022(令和4)年11月27日(日)14:00～18:00　振風道場
【第3日目】2022(令和4)年12月11日(日)14:00～18:00　講堂
【補 講 日】2022(令和4)年12月18日(日)14:00～18:00　講堂
【第4日目】2023(令和5)年1月15日(土)10:00～12:00　蓮華殿
※欠席者には補講日に補習を行います

2．会　　場　(1)1日目・2日目　築地本願寺 第一伝道会館 振風道場・伽羅
(2)3日目・補講日 築地本願寺 講堂
(3)4日目　築地本願寺 第二伝道会館 蓮華殿
〒104-0045　東京都中央区築地３－１５－１
電話03-3541-1666(東京教区教務所)

3．講　　師　主任講師　高輪真澄(教区スカウト指導者会副会長・善永寺住職・六田第4団々委員長)

4．参加資格　本年度登録済みのベンチャー以上のスカウトで、仏教章を取得しようとする意欲があるスカウト。
ガールスカウトはレンジャーで、取得意欲のあるスカウト。

5．受講費用　２，０００円(教材費を含む、お念珠を授与)
※講習会第1日目にご持参ください。

6．持 ち 物　筆記用具、雑巾（清掃奉仕用）1枚

7．服　　装　講習期間中は制服着用

【裏面もご清覧ください】

8．申込方法　申込書に記入のうえ、11月14日(月)までに郵送またはFAXにて東京教区スカウト指導者会担当者までお申し込みください。

9．注意事項　この講習会の参加だけでは仏教章の取得はできず、教区仏教章研修会への参加が絶対条件となります。申込書類につきましては別途お送りいたします。

○東京教区仏教章修得研修会
日　時　12月24日(土)～26日(月)　　会場　静岡県三島市「箱根の里」
受講料　10,000円(教材・宿泊費を含む)

10. 問合せ・申込先　東京教区スカウト指導者会(担当：長谷山・橋本)
〒104-8405　東京都中央区築地3-15-1
TEL：０３－３５４１－１６６６
FAX：０３－３５４６－１８６０
E-mail：tokyo-kyoumusyo@tsukijihongwanji.jp

※なお、各会場の講習会が行われますので、それぞれの会場にお問い合せください。

仏教章講習会会場

24

・築地会場(指導者会　築地本願寺)
電話 03-3541-1131
・江東会場(江東3団　浄楽寺)
電話 03-3681-5767
・町田会場(町田6団　圓成寺)
電話 042-795-0181
・宇都宮会場(宇都宮第1団　安養寺)
電話 028-633-2669
・三島会場（三島第3団　善教寺)
電話 055-972-3130

以　上

2022年度 仏教章講習会 日程表

時間 会場	第1日目 11月20日(日) 伽羅	第2日目 11月27日(日) 振風道場	第3日目 12月11日(日) 講堂	補講日 12月18日(日) 講堂	時間 会場	第4日目 1月15日(土) 蓮華殿
14:00	開会式(15) 事務連絡	開会式(15) ・讃仏偈	開会式(15) ・重誓偈	仏教行事(30) 【 山本静淳 】	10:00	開会式(15) ・讃仏偈
14:15 14:30	礼拝作法(30) 【 山本静淳 】	仏教行事(30) 【 髙輪真澄 】	真宗教義(60)・ 【 高輪真澄 】		10:15	まとめ(15) 【 高輪真澄 】
14:45 15:00	音楽礼拝(30) 【 山本静淳 】	仏教教義(60) 【 白川淳敬 】		仏教教義(30) 【 山本静淳 】	10:30	奉仕研修(30)
15:15 15:30	釈尊伝(60) 【 圓城知道 】		荘厳法(30) 【 山本静淳 】	真宗教義(30) 【 山本静淳 】	11:00	申請書記入(30)
15:45 16:00		宗祖伝(60) 【 髙輪真澄 】	スカウツオウン(30) 【 圓城知道 】	宗祖伝(30) 【 山本静淳 】	11:45 11:55	閉会式 事務連絡、解散
16:15 16:30	仏教章の意義と 宗派について(30) 【 圓城知道 】		教区仏教章修得研修会 について(30) 【 髙輪真澄 】	荘厳法(30) 【 山本静淳 】		
16:45 17:00 17:15 17:30	勤行練習(60) [重誓偈・讃仏偈] 【 山本静淳 】	勤行練習(60) [正信偈] 【 山本静淳 】	勤行練習(60) [和讃・らいはいのうた・ 生活信条] 【 山本静淳 】	スカウツオウン(30) 【 山本静淳 】 勤行練習(30) [和讃・らいはいのうた ・生活信条]		
17:45	奉仕活動	奉仕活動	奉仕活動	清掃奉仕(15) 本堂		
18:00	事務連絡、解散	事務連絡、解散	事務連絡、解散	事務連絡、解散		
本日の歌	真宗宗歌 恩徳讃 夕べの歌 衆会	真宗宗歌 朝の歌 ちかいのうた 恩徳讃	真宗宗歌 さんだんのうた 恩徳讃			
配布物	・スカウト聖典 ・スカウトハンドブック ・仏教章修得に向けたテキスト ・本願寺派仏教章にかかる家庭勤行実践記録・奉仕記録 ・念珠 ・仏教章修得研修会開催案内					

仏 教 章 講 習 会 申 込 書

令和元年度浄土真宗本願寺派仏教章講習会に参加したく、申し込みます。

BS　GS　　(ブロック)

所属＿＿＿＿連盟＿＿＿＿地区＿＿＿＿第＿＿＿＿団＿＿＿＿隊＿＿＿＿級

登録番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

フリガナ

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿学校名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学年＿＿＿＿年　　生年月日　西暦＿＿＿＿年　＿＿月＿＿日　(男・女)

住所〒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

26

TEL＿＿＿＿＿-＿＿＿＿＿-＿＿＿＿＿

(正確に)

宗教宗派＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

隊長氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

隊長連絡先 TEL＿＿＿＿＿-＿＿＿＿＿-＿＿＿＿＿

信仰奨励章の有無　有り　　なし

◎問合せ・申込先　　東京教区スカウト指導者会(担当：長谷山・橋本)
〒104-8405　東京都中央区築地 3-15-1
TEL：03-3541-1666　　FAX：03-3546-1860
E-mail：tokyo-kyoumusyo@tsukijihongwanji.jp

2022(令和4)年10月6日

ボーイスカウトの皆さま
ガールスカウトの皆さま

浄土真宗本願寺派
東京教区スカウト指導者会
会長　土山和雅

令和４年度 浄土真宗本願寺派 仏教章修得研修会開催のお知らせ

三指

清秋の候、貴職におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意されながらも、益々ご清祥の御事と大慶に存じます。

さて、東京教区スカウト指導者会では、仏教章修得スカウトとして社会に貢献できる人材の育成をはかるため、恒例の仏教章修得研修会を開催いたします。

つきましては、貴団のスカウトに参加方ご奨励をいただきますよう、下記の通りご案内申しあげます。　弥栄

記

1．日　時　2022(令和4)年12月24日(土)～12月26日(月)
2．会　場　三島市立箱根の里
3．対　象　BS：VS以上～25歳までの仏教章講習会を受講したスカウト
　　GS：RA以上～25歳までの仏教章講習会を受講したスカウト
4．日　程　裏面日程表をご参照ください。
5．参加費　￥１０，０００．－（研修会当日の受付にご持参ください）
6．持参品　別紙持ち物表をご参照ください。
7．集　合　12月24日(土) 15:00　**JR三島駅南口発【時間厳守】**
8．解　散　12月26日(月) 15:00頃
9．申　込　別紙申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXもしくはご郵送にてお申込ください。
10．申込締切　11月14日(月) 必着
11．注意点　仏教章講習会を受講していないスカウトは本研修会への参加はできません。
12．備　考　学業の関係上、12月24日(水)の集合に間に合わないスカウトについては、個別に相談をお願いいたします
13．連絡先　〒104-8405　東京都中央区築地3-15-1
　　東京教区スカウト指導者会事務局（担当：長谷山・橋本）
　　TEL：03-3541-1666　　FAX：03-3546-1860
　　Mail：tokyo-kyoumusyo@tsukijihongwanji.jp

以　上

2022(令和4)年度　仏教章修得研修会　日程表

会場:三島市立箱根の里

時間	12月24日(土)	時間	12月25日(日)	時間	12月26日(月)
		6:00	起床	6:00	起床
		6:30	洗面・部屋の掃除	6:30	洗面・部屋の掃除
		7:00	晨朝勤行『正信偈』・スカウツオウン	7:00	晨朝勤行『正信偈』・スカウツオウン
		7:45	朝礼	7:45	朝礼
		8:45	朝食(STA・休憩)	9:00	朝食(STA・休憩)
		9:30	ちかい(やくそく)とおきて【土山和雅】		
		10:15	スカウティングと宗教【菊池悠機】	11:00	班別討議【土山惟之】
			ハイキング【土山雅之】※前半30分ハイキング説明	12:00	まとめ【土山和雅】
			帰着後報告書作成	12:45	昼食
				14:00	清掃奉仕
13:30				14:30	解隊式・閉会式
15:00	スタッフ集合			15:00	箱根の里現地解散
16:00	三島駅出発				三島駅着・解散
17:00	開会式・オリエンテーション 結隊式・班編成・荷物点検	16:45	人の悩みと奉仕の心【中臣正範】		
18:00	作法【山本静淳】 (音楽礼拝・スカウツオウン) 日没勤行『讃仏偈』	17:30	日没勤行『讃仏偈』・スカウツオウン		
18:45	夕食(休憩)	18:00	夕食(STA・休憩)		
20:00	作法・勤行習礼【山本静淳】 (終了後STA開始)	19:00	私と宗教〈お釈迦さま〉【白川淳敬】		
20:45	班集会・隊集会・部屋割り	19:45	私と宗教〈親鸞さま〉【圓城知道】		
21:15	就寝勤行『重誓偈』・スカウツオウン	20:30	就寝勤行『音楽礼拝』・スカウツオウン		
21:45	入浴・班長会議	21:00	入浴・班長会議		
23:00	フリートーク(STA)	21:30	仏教章取得者の会		
		22:00	隊集会・フリートーク(STA)		
	消灯	23:00	消灯		

仏 教 章 研 修 会 申 込 書

令和４年度浄土真宗本願寺派仏教章研修会に参加したく、申し込みます。

BS　GS　　(ﾌﾞﾛｯｸ)
所属＿＿＿＿連盟＿＿＿＿地区＿＿＿＿第＿＿＿団＿＿＿隊＿＿＿級

登録番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ﾌﾘｶﾞﾅ
氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿学校名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学年＿＿＿年　　生年月日　西暦＿＿＿＿年　　月　　日　（男・女）

住所〒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

29

TEL＿＿＿＿＿-＿＿＿＿＿-＿＿＿＿＿

（正確に）
宗教宗派＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

隊長氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

隊長連絡先 TEL＿＿＿＿＿-＿＿＿＿＿-＿＿＿＿＿

信仰奨励章の有無　有り　　なし

◎問合せ・申込先　　東京教区スカウト指導者会（担当：長谷山・橋本）
〒 104-8405　東京都中央区築地 3-15-1
TEL：03-3541-1666　　FAX：03-3546-1860
E-mail：tokyo-kyoumusyo@tsukijihongwanji.jp

第75回全国植樹祭大会テーマ募集要領

１　募集の趣旨

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・みどりに対する国民的理解を深めるために開催される国土緑化運動の中心的行事であり、毎年春に天皇皇后両陛下のご臨席のもと、式典行事や記念植樹を行うものです。

「第 75 回全国植樹祭」は令和７年春季に本県での開催が決定しました。本県では昭和 34 年以来 66 年ぶり２回目の開催となります。

この「第 75 回全国植樹祭」の開催理念・大会の基本方針を簡潔に表現し、開催機運を高めるような大会テーマを広く募集します。

２　第 75 回全国植樹祭開催方針（「第 75 回全国植樹祭基本構想」より）

（１）開催理念

・適切な森林の整備と森林資源の循環利用を推進し、森林の持つ多面的機能を持続的に発揮することで、森林・水・木材と私たちの暮らしや産業との結び付きを深め大切にしていきます。

・豊かな川で繋がる山村と都市が、協力して森林・みどりを共有の財産として守り育て、元気な姿で未来の子供たちへ繋いでいきます。

（２）埼玉県の特色を活かした大会の基本方針

①　全国植樹祭の開催を契機として、豊かなみどりを県民全体で次の世代に引き継ぐという機運を高めて、緑化運動と森林資源の循環利用を推進し、ＳＤＧｓにも繋がる機会となる大会にします。

②　埼玉県の豊かな自然や歴史・文化等の魅力を全国に向けて発信します。

③　県民全体で「おもてなしの心」でお迎えし、全国植樹祭に参加される方の心に残るような大会となるよう努めます。

３　応募要領

（１）応募資格

どなたでもご応募いただけます。

（２）大会テーマ内容

第 75 回全国植樹祭基本構想の開催理念・大会の基本方針を踏まえ、埼玉らしさを表現するキャッチフレーズやスローガン。

（３）応募方法

はがき、封書、ファクシミリ、電子メールに次の事項を明記し、９の応募先までご応募ください。また、「埼玉県電子申請・届出サービス」を利用して、動作環境を満たしたパソコンやスマートフォン等から電子申請することもできます。

①　大会テーマ

②　テーマの説明（50～150 字程度）

「作品への想い・意図」及び「埼玉に対する想い・関わり」を簡潔に記入してください。

③　応募者の氏名（ふりがな）
④　郵便番号・住所・電話番号
⑤　児童・生徒の場合は学校名・学年
⑥　学校で児童・生徒分を一括して応募される場合は、学校名・担当者名、学年、児童・生徒氏名（ふりがな）、大会テーマ及びテーマの説明を明記した一覧表（任意様式）でもご応募できます。その場合は、個人の住所、電話番号は不要です。

４　応募期間

令和４年 10 月 20 日（木）から令和４年 12 月 16 日（金）17 時まで
※はがき、封書の郵送は当日消印有効。ファクシミリ、電子メール、電子申請は締切時間までに受信した作品が有効です。

５　応募にあたっての注意事項

（１）１人何点でも応募できますが、作品は自作かつ未発表（過去のコンクールで入賞していない）のもので日本語に限ります。
（２）過去の大会のテーマや、その他既存の作品に類似していない内容とします。
（３）入賞作品の著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に規定する権利を含む。）は、すべて第 75 回全国植樹祭埼玉県実行委員会に帰属するものとします。第 75 回全国植樹祭埼玉県実行委員会の解散後の入賞作品の著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に規定する権利を含む。）は、すべて埼玉県に帰属するものとします。
　また、入賞者は、当該入賞作品に関し、著作者人格権を行使しないものとします。
（４）入賞作品（最優秀作品）は、一部翻案をする場合があります。
（５）応募に必要となる費用は、応募者の負担とします。
（６）応募作品の返却は行いません。
（７）個人情報については、応募の確認、作品の審査、入賞者への通知、入賞作品の公表以外には使用しません。入賞者の発表の際は、入賞者の住所（市町村名）、氏名について公表します。（児童・生徒に関しては、学校名と学年も併せて公表します。）

６　審査、発表

（１）審査は、大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会において厳正に行い、最優秀作品を大会テーマとして使用します。
（２）入賞作品及び作者の発表は、令和５年３月頃に本人に通知するとともに、ホームページへの掲載や報道機関等を通じて公表する予定です。入賞されなかった方への通知は行いません。
（３）入賞作品については、各種イベント等での展示、印刷物への掲載を行います。
（４）最優秀賞受賞者は、主催者が企画する行事等において表彰する予定です。

（５）入賞者の発表は、入賞者の住所（市町村)、氏名について公表します。
（児童・生徒に関しては、学校名と学年を併せて公表します。）
（６）以下の場合、審査結果発表後であっても決定を取り消すことがあります。
① 公序良俗に反する場合
② 提出書類に虚偽の記載をした場合
③ 第三者の知的財産権の侵害の恐れがある場合
④ 法令又は本募集要領に反する場合

【参考】近年の全国植樹祭大会テーマの例

開催年	開催県	大会テーマ
令和元年	愛知県	木に託す　もり・まち・人の　あす・未来
令和３年	島根県	木でつなごう　人と森との　縁（えにし）の輪
令和４年	滋賀県	木を植えよう　びわ湖も緑のしずくから
令和５年	岩手県	緑をつなごう　輝くイーハトーブの森から
令和６年	岡山県	晴れの国　光で育つ　緑の心

※令和２年は新型コロナウイルス感染症の影響により開催されていません。

７　審査の視点

（１）「第 75 回全国植樹祭」の開催理念・大会の基本方針を理解し、表現した作品であること。
（２）埼玉県らしさを感じさせ、広く全国に発信できる作品であること。
（３）簡潔でわかりやすい作品であること。
（４）過去の大会の作品や、その他既存の作品に類似していないこと。

８　賞及び表彰

区分	点数	内容
最優秀賞	１点	賞状、副賞 50,000 円
優秀賞	３点程度	賞状、副賞 10,000 円

※高校生以下の副賞は、図書カードなど記念品となります。

９　応募先及び問合せ先

第 75 回全国植樹祭埼玉県実行委員会事務局
（埼玉県農林部森づくり課全国植樹祭推進担当内）
〒３３０－９３０１
埼玉県さいたま市浦和区高砂３丁目１５番１号
電話：０４８－８３０－４３０６　FAX：０４８－８３０－４８３９
E-Mail：a4300-02@pref.saitama.lg.jp
※　郵送の場合は、専用郵便番号「３３０－９３０１」と課名等「埼玉県森づくり課全国植樹祭推進担当」を記入すれば、住所を省略しても届きます。

（参考）応募に明記する事項

①大会テーマ	
②テーマの説明 （50～150 字程度）	「作品への想い・意図」及び「埼玉に対する想い・関わり」を簡潔に記入
③応募者氏名	（ふりがな）
④郵便番号 住　　所 電話番号	〒　　― （　　）
⑤学校名・学年（児童・生徒の場合）	
【学校で児童・生徒分を一括して応募される場合】	
⑥学校名・担当者名、学年、児童・生徒氏名（ふりがな） ※大会テーマ及びテーマの説明を明記した一覧表（任意様式）でもご応募できます。その場合は、④の個人の住所・電話番号は不要です。	

令和7年春、埼玉県で開催決定

第75回 全国植樹祭

大会テーマを募集します

令和4年 12月16日(金) 17時まで

郵送は当日消印有効

大会テーマ内容

開催理念や大会の基本方針を踏まえた、「埼玉らしさ」を表現するキャッチフレーズやスローガン

応募方法

はがき、封書、電子メール、ファクシミリのいずれかに次の①～⑤をご記入の上、裏面の応募先にご応募ください。
埼玉県電子申請・届出サービスからも応募できます。

① 大会テーマ
② テーマの説明(50～150字程度) ※
③ 応募者の氏名・ふりがな
④ 郵便番号・住所・連絡先(電話番号)
⑤ 児童・生徒の場合は学校名・学年
※「作品への想い・意図」及び「埼玉への想い・関わり」を簡潔にご記入ください。

学校で児童・生徒分を一括応募する場合は、学校名・担当者名、学年、児童・生徒氏名(ふりがな)、大会テーマ及びテーマの説明を明記した一覧表(任意様式)でも応募できます。その場合は個人の住所・連絡先は不要です。

表 彰

最優秀賞(1点)	賞状 副賞50,000円
優秀賞(3点程度)	賞状 副賞10,000円

※ どちらの賞も、高校生以下の副賞は図書カードなど記念品になります。

全国植樹祭とは?

豊かな国土の基盤である森林やみどりに対する国民的理解を深めるために開催される国土緑化運動の中心的行事です。
毎年春に天皇皇后両陛下ご臨席のもと、式典行事や記念植樹を行います。
埼玉県での開催は、昭和34年(1959年)以来66年ぶり2回目です。

埼玉県マスコット「コバトン」

第75回全国植樹祭の開催理念

- 適切な森林の整備と森林資源の循環利用を推進し、森林の持つ多面的機能を持続的に発揮することで、森林・水・木材と私たちの暮らしや産業との結び付きを深め大切にしていきます。
- 豊かな川で繋がる山村と都市が、協力して森林・みどりを共有の財産として守り育て、元気な姿で未来の子供たちへ繋いでいきます。

大会の基本方針

- 全国植樹祭開催を契機として、豊かなみどりを県民全体で次の世代に引き継ぐという機運を高めて、緑化運動と森林資源の循環利用を推進し、SDGsにも繋がる機会となる大会にします。
- 埼玉県の豊かな自然や歴史・文化等の魅力を全国に向けて発信します。
- 県民全体で「おもてなしの心」でお迎えし、全国植樹祭に参加される方の心に残るような大会となるよう努めます。

彩の国 埼玉県

どなたでも応募できます。裏面もご覧ください。

応募先・お問合せ先

はがき 封書

〒330-9301 埼玉県農林部森づくり課
「第75回全国植樹祭 大会テーマ募集」係

※ 上記の専用郵便番号と課名等を記入すれば、住所を省略しても届きます。

電子申請・届出サービス

右の二次元コードから
アクセスしてください

メール

a4300-02@pref.saitama.lg.jp

※ メールの件名を「全国植樹祭大会テーマ応募」としてください。

FAX

048-830-4839

ご応募の前に、必ず、ホームページにある
募集要領をご確認ください。

ホームページ二次元コード ▶

または

第75回全国植樹祭 大会テーマ 検索

お問合せは、電話 048-830-4306 または上記メールアドレス・FAX番号までお願いします。

締め切り

令和4年12月16日(金)
17:00まで
(郵送の場合は当日消印有効)

参考 近年の大会テーマ

回(開催年)	開催県	大会テーマ
第70回(令和元年)	愛知県	木に託す もり・まち・人の あす・未来
第71回(令和3年)	島根県	木でつなごう 人と森との 縁(えにし)の輪
第72回(令和4年)	滋賀県	木を植えよう びわ湖も緑のしずくから
第73回(令和5年)	岩手県	緑をつなごう 輝くイーハトーブの森から
第74回(令和6年)	岡山県	晴れの国 光で育つ 緑の心

※ 令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響で開催なし

注意事項

- 1人何点でも応募できますが、作品は自作かつ未発表(過去のコンクールで入賞していない)のもので日本語に限ります。
- 過去の大会テーマや、その他既存の作品に類似していない内容とします。
- 入賞作品の著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。以下同じ。)は、すべて第75回全国植樹祭埼玉県実行委員会に帰属するものとします。第75回全国植樹祭埼玉県実行委員会解散後の入賞作品の著作権は、すべて埼玉県に帰属するものとします。また、入賞者は、当該作品に関し著作者人格権を行使しないものとします。
- 入賞作品(最優秀賞)を大会テーマとします。ただし、一部翻案をする場合があります。
- 応募に必要となる費用は、応募者の負担とします。
- 応募されたはがき・データ等の返却は行いません。
- 応募内容に記載漏れがある場合は、審査の対象となりません。
- 個人情報については、応募の確認、作品の審査、入賞者への通知、入賞作品の公表以外には使用しません。入賞者発表の際は、入賞者の住所(市区町村)、氏名について公表します。児童・生徒に関しては、学校名と学年も併せて公表します。

応募用紙 (FAX・封書での応募の際にご活用ください)

大会テーマ	
大会テーマの説明 (50～150字程度)	
氏名(ふりがな)	( )
住所	〒 ー
電話番号	聴覚に不自由があり電話をお使いでない場合は、メールアドレス等を記入
(児童・生徒の場合) 学校名・学年	

埼 玉 県 連 盟 関 連 事 業 カ レ ン ダ ー

2022/11/5

	2022年11月			2022年12月			2023年1月		
1	火			木			日	※年始休局	休局
2	水		休局	金		販売	月	※年始休局	休局
3	木	WB実修所BVS46 (11/3～6)	休局	土	関東ブロック会議(WEB) ディレクター研究集会(～4)	販売	火	※年始休局	休局
4	金		販売	日		販売	水		休局
5	土	定例理事会	販売	月			木		休局
6	日	BS講習会(南・さいたま南地区) 保護者の集い(東埼玉地区)	販売	火			金		販売
7	月			水		休局	土	定例理事会	販売
8	火			木			日		休局
9	水		休局	金		販売	月		休局
10	木			土	定例理事会 ※施設停電による臨時休局	休局	火		休局
11	金		販売	日		休局	水		休局
12	土	コミッショナー任務別研修 地区コミ課程埼玉第1期(～13)	販売	月			木	全国県コミ会議(～15)	休局
13	日		休局	火			金		販売
14	月			水		休局	土		販売
15	火			木			日		販売
16	水		休局	金		販売	月		
17	木			土		販売	火		休局
18	金		販売	日	TT全体集会 富士章面接	販売	水		休局
19	土	※施設停電による臨時休局	休局	月			木		休局
20	日	保護者の集い(西部初雁地区) 富士章面接	販売	火			金		販売
21	月			水		休局	土		販売
22	火			木			日		休局
23	水		休局	金		販売	月		
24	木			土	委員長会同 第24回全国スカウトフォーラム	販売	火		休局
25	金	団委員研修所関東第25期 (～27)@那須野営場	販売	日		休局	水		休局
26	土	日本連盟100周年記念式典	販売	月	※年末休局	休局	木		休局
27	日	全国事務局長会議 委員長会同	休局	火	※年末休局	休局	金		販売
28	月			水	※年末休局	休局	土	県連盟代表者会議 日本連盟賀詞交歓会	販売
29	火			木	※年末休局	休局	日	委員長会同	販売
30	水		休局	金	※年末休局	休局	月		
				土	※年末休局	休局	火		休局

令和5年度 ニッセイ財団「児童・少年の健全育成助成」推薦団

2022.11.05

年　度	申　請　団	申請額	決定額	備　考
令和5年度	ふじみ野第１団	500,000		(西)西部初雁地区
	さいたま第９団	500,000		(南)さいたま北地区
令和4年度	川口第１５団	500,000	470,000	(南)みなみ地区
	狭山第２団	500,000	500,000	(西)奥武蔵地区
令和3年度	新座第１団	500,000	600,624	(西)西部初雁地区
	所沢第５団	500,000	595,100	(西)奥武蔵地区
令和2年度	鴻巣第３団	400,000	536,952	(北)むさし地区
	蓮田第３団	400,000	596,112	(東)東埼玉地区
	草加第６団	400,000	600,202	(東)ひがし地区
平成31年度	蓮田第１団	400,000	480,000	(東)東埼玉地区
	飯能第３団	400,000	470,000	(西)奥武蔵地区
	草加第３団	400,000	500,000	(東)ひがし地区
	入間第２団	400,000	520,000	(西)奥武蔵地区
	入間第４団	400,000	490,000	(西)奥武蔵地区
	上尾第９団	400,000	510,000	(北)むさし地区
平成30年度	宮代第１団	400,000	470,000	(東)東埼玉地区
	三郷第１団	400,000	450,000	(東)ひがし地区
	富士見第１団	400,000	480,000	(東)西部初雁地区
平成29年度	さいたま第２２５団	400,000	470,000	(南)さいたま南地区
	桶川第１団	400,000	460,000	(北)むさし地区
	久喜第３１団	400,000	440,000	(東)東埼玉地区
	朝霞第１団	400,000	450,000	(東)西部初雁地区
	所沢第１団	400,000	470,000	(西)奥武蔵地区
平成28年度	さいたま第１０団	400,000	400,000	(南)さいたま北地区
	伊奈第１団	400,000	400,000	(北)むさし地区
	熊谷第２団	400,000	400,000	(北)北武地区
	久喜第１団	400,000	400,000	(東)東埼玉地区
	新座第３団	400,000	400,000	(西)西部初雁地区
平成27年度	川口第１９団	400,000	400,000	(南)みなみ地区
	戸田第１団	400,000	400,000	(南)みなみ地区
	さいたま第２１団	400,000	400,000	(南)さいたま北地区
	志木第１団	400,000	400,000	(西)西部初雁地区
	和光第１団	400,000	400,000	(西)西部初雁地区

年　度	申　請　団	申請額	決定額	備　考
平成26年度	さいたま第212団	460,000	430,000	(南)さいたま南地区
	東松山第1団	450,000	420,000	(北)北武地区
	川越第10団	460,000	430,000	(西)西部初雁地区
	入間第1団	430,000	400,000	(西)奥武蔵地区
平成25年度	秩父第1団	400,000	420,000	(北)北武地区
	春日部第7団	400,000	420,000	(東)東埼玉地区
	草加第8団	400,000	440,000	(東)ひがし地区
	さいたま第12団	400,000	430,000	(南)さいたま北地区
平成24年度	さいたま第103団	400,000	540,000	(南)さいたま北地区
	春日部第1団	400,000	520,000	(東)東埼玉地区
	加須第1団	400,000	520,000	(東)東埼玉地区
	草加第4団	400,000	520,000	(東)ひがし地区
平成23年度	川口第21団	460,000	370,000	(南)みなみ地区
	さいたま第204団	440,000	360,000	(南)さいたま南地区
	さいたま第211団	430,000	350,000	(南)さいたま南地区
	さいたま第218団	430,000	350,000	(南)さいたま南地区
平成22年度	さいたま第8団	600,000	430,000	(南)さいたま北地区
	上尾第4団	600,000	400,000	(北)むさし地区
	川越第3団	600,000	380,000	(西)西部初雁地区
	北本第1団		300,000	(北)むさし地区
平成21年度	春日部第9団	440,000	420,000	(東)東埼玉地区
	川越第2団	400,000	400,000	(西)西部初雁地区
	川越第9団	430,000	430,000	(西)西部初雁地区
	さいたま第1団		460,000	(南)さいたま北地区
	越谷第2団		300,000	(東)ひがし地区
平成20年度	申請なし			
平成19年度	浦和第5団		400,000	(南)さいたま南地区
	越谷第3団	390,000	390,000	(東)ひがし地区
平成18年度	浦和第8団	490,000	400,000	(南)さいたま南地区
	越谷第6団	500,000	450,000	(東)ひがし地区
平成17年度	越谷第1団	550,000	550,000	(東)ひがし地区
	鴻巣第2団	550,000	550,000	(北)むさし地区
平成16年度	浦和第1団		280,000	(南)さいたま南地区
平成15年度	越谷第5団	850,000	850,000	(東)ひがし地区

2022 年　11 月　理事会資料

2022 年 10 月　総務企画委員会報告

開催日時　　2022 年　10 月　21 日（金）　19 時　00 分　～　20 時　30 分

開催場所　RaiBoC Hall（市民会館おおみや　集会室2）〒330-0846　さいたま市大宮区大門町2-118 大宮門街4 (048-641-6131)
ROOM 2

役務	地区	氏名	所属	出欠
★	西部初雁	吉岡 克己	川越2	○
☆	ひがし	水田 一佳	草加7	×
☆	東埼玉	中村 晃	久喜1	○
委	さいたま南	青木 洋一	さいたま209	○
委	さいたま北	金子 修	さいたま21	○
委	むさし	木村 雅治	上尾13	○

役務	地区	氏名	所属	出欠
委	北武	木村 宏	熊谷2	×
委	ひがし	芳賀 勝義	草加8	○
委	西部初雁	安藤 和宏	川越3	○
委	奥武蔵	神谷 由香	飯能3	○

★委員長、☆副委員長／○出席、△代理、×欠席

1、承認・依頼事項　　なし

2、報告事項

（1）地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)・別紙のとおり

（2）地区別加盟員登録増減表・別紙のとおり

（3）追加登録状況・別紙のとおり

※　県連HP掲載の「１０月理事会資料」については更新版に差替済です。
（総務企画委員会報告書、追加登録データ７月・８月・９月、フォトコンテストチラシ）

（4）広報「県連だより」（９月、３月　年２回発行予定）
○「第１５５号」　１０／５県連事務局納品

（5）リモート講座
○ １１／１９、２６（日本連盟操作説明会後開催）「新登録システムについて」（予定）
（担当：神谷、安藤）

（6）「いきいきフォトコンテスト２０２２」募集中県連HP、各地区案内配信
○ 審査員特別賞創設

応募フォーム

（7）組織拡大特別顕彰（友情バッジ）について
○ ２０２１年度集計：２０２１／４／　１～２０２２／３／３１
○ 集計シート結果　：２０２１／２／１８～２０２２／８／３１
○ **２０２２年度集計：２０２２／４／　１～２０２２／８／３１**
申請：ダウンロード>スカウト用品>友情バッジ申請フォーム
https://scout-saitama.jp/download/friendbadge

金　3 名	銀　6 名	銅　36 名
金　5 名	銀　9 名	銅 105 名
金　1 名	**銀　2 名**	**銅　36 名**

（8）新登録システム説明会
○ １１／７（月）１５：００～１６：００　　総務企画委員２名参加
１１／９（水）１９：００～２０：００　　総務企画委員２名参加

（9）副委員長の選任
○ 副委員長選出
東埼玉地区 久喜1団　中村委員（１０／２１「委嘱状」発行）

次回委員会：2022/11/18(金)

資料1　２０２２（R4）年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)

2022年10月31日 現在

地区名	2022.3.31 実績	2022.4.1 継続(初期) 登録実績	増減	2022.10.31 実績	増減	前年 実績迄	達成率
みなみ	553	500	▲ 53	587	87	34	106%
さいたま南	658	573	▲ 85	626	53	▲ 32	95%
さいたま北	733	641	▲ 92	701	60	▲ 32	96%
むさし	497	416	▲ 81	463	47	▲ 34	93%
北武	418	384	▲ 34	419	35	1	100%
東埼玉	655	561	▲ 94	620	59	▲ 35	95%
ひがし	510	441	▲ 69	502	61	▲ 8	98%
西部初雁	753	665	▲ 88	728	63	▲ 25	97%
奥武蔵	404	336	▲ 68	369	33	▲ 35	91%
県　連	6	6	0	6	0	0	100%
合　計	5,187	4,523	▲ 664	5,021	498	▲ 166	97%

資料2　２０２２（R4）年度 地区別加盟員登録増減表

2022年10月31日 現在

地区	基準日	団	隊	団委員	指導者	隊員	Sｸﾗﾌﾞ	合計	ＢＶＳ	ＣＳ	ＢＳ	ＶＳ	ＲＳ
みなみ	2022/03/31	7	30	55	107	391		553	115	110	94	39	33
	2022/10/31	7	30	55	109	423		587	136	124	83	42	38
	増減				2	32		34	21	14	▲ 11	3	5
さいたま南	2022/03/31	12	53	94	151	413		658	67	133	126	35	52
	2022/10/31	12	51	91	140	395		626	74	124	113	37	47
	増減		▲ 2	▲ 3	▲ 11	▲ 18		▲ 32	7	▲ 9	▲ 13	2	▲ 5
さいたま北	2022/03/31	12	49	117	174	442		733	73	125	105	54	85
	2022/10/31	12	48	117	175	409		701	57	121	118	40	73
	増減		▲ 1		1	▲ 33		▲ 32	▲ 16	▲ 4	13	▲ 14	▲ 12
むさし	2022/03/31	11	45	71	113	313		497	54	89	103	45	22
	2022/10/31	10	41	60	116	287		463	59	91	78	42	17
	増減	▲ 1	▲ 4	▲ 11	3	▲ 26		▲ 34	5	2	▲ 25	▲ 3	▲ 5
北武	2022/03/31	12	41	70	110	238		418	30	64	72	16	29
	2022/10/31	11	41	69	106	244		419	32	75	69	37	31
	増減	▲ 1		▲ 1	▲ 4	6		1	2	11	▲ 3	21	2
東埼玉	2022/03/31	16	55	87	174	394		655	67	112	128	50	37
	2022/10/31	15	52	94	156	370		620	62	121	110	47	30
	増減	▲ 1	▲ 3	7	▲ 18	▲ 24		▲ 35	▲ 5	9	▲ 18	▲ 3	▲ 7
ひがし	2022/03/31	15	62	87	119	304		510	55	96	81	31	41
	2022/10/31	14	61	77	114	311		502	68	104	81	27	31
	増減	▲ 1	▲ 1	▲ 10	▲ 5	7		▲ 8	13	8		▲ 4	▲ 10
西部初雁	2022/03/31	12	57	83	171	499		753	86	144	138	53	78
	2022/10/31	12	58	81	175	472		728	68	139	124	65	76
	増減		1	▲ 2	4	▲ 27		▲ 25	▲ 18	▲ 5	▲ 14	12	▲ 2
奥武蔵	2022/03/31	9	35	62	106	236		404	39	104	70	14	9
	2022/10/31	9	34	61	93	215		369	31	83	79	13	9
	増減		▲ 1	▲ 1	▲ 13	▲ 21		▲ 35	▲ 8	▲ 21	9	▲ 1	
県　連	2022/03/31	1		6				6					
	2022/10/31	1		6				6					
	増減												
合　計	2022/03/31	106	427	732	1,225	3,230		5,187	586	977	917	364	386
	2022/10/31	102	416	711	1,184	3,126		5,021	587	982	855	350	352
	増減	▲ 4	▲ 11	▲ 21	▲ 41	▲ 104		▲ 166	1	5	▲ 62	▲ 14	▲ 34

２０２２（Ｒ４）年度 11月（単月） 追加登録状況（２０２２年10月３１日現在:県連承認分）

地区名	団名	追加登録数合計	団委員育成会員		ＢＶＳ				ＣＳ				ＢＳ				ＶＳ				ＲＳ			
					指導者		スカウト		指導者		スカウト		指導者		スカウト		指導者		スカウト		指導者		スカウト	
			継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新
みなみ	川口２１	1										1												
	合 計	1										1												
さいたま南	さいたま２１８	1										1												
	合 計	1										1												
さいたま北	さいたま1	1														1								
	さいたま8	6		2						1		1		1		1								
	さいたま9	1										1												
	さいたま１０２	1						1																
	さいたま１０３	1						1																
	合 計	10		2				2		1		2		1		2								
むさし	上尾１	1						1																
	上尾４	1						1																
	鴻巣４	1														1								
	合 計	3						2								1								
北武	坂戸１	2						1				1												
	合 計	2						1				1												
東埼玉	久喜１	2										1								1				
	久喜３１	1						1																
	蓮田３	1								1														
	加須１	1														1								
	合 計	5						1		1		1				1				1				
ひがし	越谷６	1										1												
	吉川１	2						1				1												
	草加７	2						1				1												
	合 計	5						2				3												
西部初雁	新座３	2										1								1				
	合 計	2										1								1				
奥武蔵	所沢１	1										1												
	合 計	1										1												
県 連																								
県 連 合 計		30		2				8		2		11		1		4				2				

10 月スカウト教育委員会報告

○開催日時 10 月 18 日(火)20:00-21:20 Web にて開催

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
高橋	佐藤	戸田(直)	町田	高橋誠	渡部	志水	新藤	町田	濵田	谷内	星谷	渡邊
○	△	○	○	△	○	○	△	副	○	△	○	○

○8 △4　　出席:○ 欠席:× 通欠:△ 代理:代理者名

1.連絡事項

・10 月富士章面接実施

日時 10 月 16 日(日) 11:00～ 12:00　　会場:鴻巣市総合福祉センター

むさし地区 鴻巣 2 団 志賀音香(しがのおか)スカウト

・次回富士章面接予定日 11 月 20 日(日)

・技能章考査員委嘱なし

2.協議依頼事項

・パインウッドダービー県大会のスタッフの公募について

募集人数 20 名程

内容 大会の準備から当日の運営に携わって頂く(詳細は募集要項参照)

3.スカウトフォーラムについて

県連盟スカウトフォーラム開催致しました

・日時 10 月 9 日(日) 10:00～17:00

・会場 埼玉県県民活動総合センター

・参加人数・構成

ベンチャースカウト	27 名(群馬県連盟 3 名)
アドバイザー	15 名(群馬県連盟 2 名)
その他	30 名
合計	72 名

・採択テーマ「地区最狂決定戦」
・内容　　地区対抗の運動会。
　　ビーバースカウトから全指導者を参加対象とする
　　競技内容は、棒倒し、リレー、パイオニアリング、応援合戦等
・代表スカウト(埼玉県連盟代表として 1 名全国フォーラムに参加)

正代表	さいたま南地区	さいたま第 212 団	ホアン クアンニャット	男
副代表	みなみ地区	川口第 15 団	林 武利（はやし たけとし）	男
	東埼玉地区	蓮田第 1 団	栗原 忍（くりはら しのぶ）	男

・今後の流れ
　全国スカウトフォーラム 事前打合せ
　　日程 2022 年 11 月 6 日(日)　時間　13:30～16:30 浦和コミュニティセンターにて
　　2022 年 12 月 11 日(日) 時間　13:30～16:30 浦和コミュニティセンターにて調整中

　全国スカウトフォーラム開催日程・場所
　　日程 2022 年 12 月 24 日(土)～26 日(月)　　開催場所 川崎市青少年の家

　県アフターフォーラム
　　開催日程　2023 年 1 月 15 日(日)
　　開催場所　埼玉県民活動総合活動センター
　　時間　　10:00～17:00
　　対象者　　県内のベンチャースカウト　RS（アドバイザー）
　　※申込に関して
　　埼玉県連盟アフターフォーラム開催のご案内を見て頂き参加申込書に記入の上申込をお願い致します

4.富士・菊章申請対応

富士章・菊章の申請が有り認定されましたので、地区での伝達をお願い致します

章	地区	団	氏名	受領	伝達
富士	むさし	鴻巣 2	志賀音香（しがのの か）	2022.10.16	2022.11.5
菊	西部初雁	川越 9	安藤恒人（あんどうこうと）	2022.10.11	2022.11.5
菊	さいたま南	さいたま219	三雲湧貴（みくもゆうき）	2022.10.15	2022.11.5

5.BSA キャンプ

・日程10月28日(金)～30日(日)
・場所 池子キャンプ場 神奈川県逗子市
・埼玉県連盟参加人数
スカウト 48 名　指導者 11 名　スカウト教育委員会 3 名
キャンプスタッフ VS 1 名　　RS 2 名　合計 65 名

6.パインウッドダービー

・埼玉県連盟大会（県大会）の開催について
開催日程：2 月 5 日㈰　別途資料参照（大会告知・大会案内・実行委員募集）

7.技能章考査員委嘱について

・考査員名簿に基づき 2022 年 12 月末日迄に地区内にて委嘱の確認をし
1 月末迄に全地区の考査員の登録を完了予定。
（現時点では名簿データーの確認中）

8.次回会議

11 月 22 日㈫ 20:00～ Web にて開催を予定

スカウト教育委員会 scout-education-committee@saitama.scout.jp

2022 年 11 月吉日

パインウッドダービー2022 埼玉県大会の告知

CS 隊リーダー各位

スカウト教育委員会

パインウッドダービー2022 埼玉県大会（PWD 2022 埼玉）の開催を予定しております。
行事内容につきまして下記のとおりご案内します。

記

日程：　２０２３年　２月　５日（日） 9:00～15:30 （予定）
場所：　所沢市こどもと福祉の未来館　（所沢市泉町 1861 番地の 1）
参加費：　ひとりあたり 500 円（予定）（参加章、運営費など）
募集案内：１２月理事会資料
レースのクラス：　うさぎ 、しか 、くま 、アンリミテッド（カブ以外）
[当日スケジュール]
9:30　受付・車検開始（車検は必ず開会式までに済ませる）
10:00 開会式
10:30 午前のレース開始
12:00 昼食
13:00 午後のレース開始
14:30 レース終了
15:00 結果発表・表彰式・閉会式

レースは午前と午後の部に分かれて実施します。（組み合わせは当日発表）
会場近くには新所沢中央公園、所沢航空公園、所沢航空発祥記念館がありますので、レース観戦以外の時間は各隊にて各施設をお楽しみください。

【事前説明会】
日程　　：2023 年 1 月 15 日（日）13：30～15：30（予定）
場所　　：沢市こどもと福祉の未来館　（所沢市泉町 1861 番地の 1）
募集案内：１２月理事会資料
対象　　：参加予定の指導者

2022 年 11 月吉日

パインウッドダービー2022 埼玉県大会のご案内

CS 隊リーダー各位

スカウト教育委員会

パインウッドダービー2022 埼玉県大会（PWD2022 埼玉）の開催を予定しております。
行事内容につきまして下記のとおりご案内いたします。

記

日程：　２０２３年　２月　５日（日） 9:00～15:30

場所：　所沢市こどもと福祉の未来館　（所沢市泉町 1861 番地の 1）

施設の駐車場は利用できません（厳守）ので、車を駐車する場合は航空公園駅前の市役所横の市営駐車場をご利用ください。または他の有料駐車場をご利用ください。

参加申し込み：別紙のエントリーシートに記入してください。

※エントリーシートは **12/31 まで**に pwd.saitama.bs@gmail.com　宛に送付

参加費：　エントリーシート記入した人　ひとりあたり 500 円（参加章、運営費など）
隊毎にまとめて当日お支払いください。

持ち物：　レースカー、上履き、下足袋（名前記入）、お弁当、その他は各隊で指示

服装：　制服・制帽

[当日スケジュール]

9:30　受付・車検開始（車検は必ず開会式までに済ませる）
10:00 開会式
10:30 午前のレース開始（１ コース、うさぎ・しか・くまで分かれて実施）
12:00 昼食
13:00 午後のレース開始（１ コース、うさぎ・しか・くまで分かれて実施）
14:30 レース終了
15:00 結果発表・表彰式・閉会式

レースは午前と午後の部に分かれて実施します。（組み合わせは当日発表）会場近くには新所沢中央公園、所沢航空公園、所沢航空発祥記念館がありますので、レース観戦以外の時間は各隊にて各施設をお楽しみください。

所沢航空発祥記念館についてはホームページ http://tam-web.jsf.or.jp をご参照ください。

2022 年 11 月吉日

パインウッドダービー2022 埼玉県大会
実行委員公募案内

団委員長 各位

スカウト教育委員会

パインウッドダービー2022 埼玉県大会（PWD 埼玉）の開催を予定しております。
準備から当日の運営委員を公募しますので、団登録者へご案内をお願いいたします

記

名称　　：パインウッドダービー2022 埼玉県大会実行委員

内容　　：１）ＰＷＤ大会準備～運営
２）カブスカウトの参加の後押し
３）ＢＳＡ＆ＳＡＪ大会への橋渡し

募集要件：埼玉県連盟所属の加盟登録員、ローバー／ユース（隊長又は団の承認を得る事）

申込方法：　申し込みフォームに入力
https://forms.gle/hhnAD76dykMheaoQ6

募集人員：20 名程度

任期：　２０２２年 １１月　～　２０２３年３月頃まで

「やくそく」と「さだめ」の実践に向けて協力してくれる方是非参加してください！

問い合わせ先：質問や疑問点が有りましたら下記メールアドレスへ連絡してください。
pwd.saitama.bs@gmail.com

2022 年 11 月吉日

埼玉県連盟アフターフォーラム開催のご案内

スカウト教育委員会

本年 12 月に日本連盟主催にて全国フォーラムが開催されます。
　埼玉県連盟の代表スカウトが全国フォーラムで持ち帰ったテーマを県内のベンチャースカウトによるアフターフォーラムを開催し活発な意見交換を行い、埼玉県連盟のベンチャースカウトの総意をまとめ、現実化を図りたいと思います。
つきましては下記の要項にてアフターフォーラムを開催いたしますので、スカウトへのご案内を実施頂きますようお願い申し上げます。

記

実施内容：埼玉県連盟アフターフォーラム
　　テーマ：全国フォーラム後に発表

日程：2023 年 1 月 15 日（日）10：00～17：00
場所：埼玉県県民活動総合センター
　　〒362-0812 埼玉県北足立郡伊奈町内宿台 6 丁目 26
対象：県内のベンチャースカウト　　RS（アドバイザーとして）
服装：制服（室内ですので制帽は不要です）
持物：昼食、筆記用具、マスク（感染症対策のできるもの）、発表に必要な資材など
申込方法：添付申込書に必要事項を記載の上、団若しくは地区ごとに県連事務局にメール送付ください。
　　埼玉県連盟事務局：boyscout-saitama@coral.broba.cc
申込期限：12 月 18 日（㈰）17：00 まで

埼玉県連盟アフターフォーラム 参加申込書

申込者　地区名：　　団名：　　役務：　　氏名：

〇ベンチャースカウト参加者

団　名	氏　　名	よみがな	性別	学年

〇ローバー／ユース

※当日グループセッションでのサポートをお願いします。

事前に打ち合わせを行う予定です。

団　名	氏　　名	よみがな	性別	役務

〇指導者

団　名	氏　　名	よみがな	性別	学年

申 込 方 法：添付申込書に必要事項を記載の上、埼玉県連盟事務局にメール送付ください。

埼玉県連盟事務局： boyscout-saitama@coral.broba.cc

申し込み期限： 12 月 18 日（㈰）17：00 まで

2022 年度 10 月 成人支援委員会（第６回）

1. 成人支援委員会　開催報告

1　10 月 29 日（土）14:00～　　オンライン開催

2　参加状況

出席状況	委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
	中井	四阿	水書	山田	四阿	吉野	椎名	須藤	飯塚	－	細井	大村
	○	○	○	野上	兼任	○	○	○	○	前川	○	椿

出席：○　欠席：×　通欠：△　代理：代理者名

2. 承認を求める事項

承認を求める事項はありません

3. 報告事項

・「WB 研修所課程別研修_埼玉第４回」の開設について

2022 年 10 月 23 日（日）　@さいたま市プラザウエスト

修了人数 34 名 （BVS 課程；13 名、CS 課程；5 名、BS 課程 11 名、VS 課程 5 名）

☆次回開催　2023 年 2 月 19 日（日）予定

・ローバー指導者向け定型外訓練「ローバー研究会」の開催案内

2022 年 11 月 27 日（日）　場所；さいたま市プラザウエスト

※開催要項再掲（第８セミナールーム⇒第５セミナールーム）

> 10 年間の取り組みの中で、多くのローバースカウト同士の交流が行われてきました。それを実践し、奉仕の取り組みへとつなげていく必要があると私たちは認識しています。社会という大海原へ漕ぎ出し始めた私たちを、どうかより良き方向へと導いていただきたいと願っています。皆さまのアドバイスが、私たちの Good Resolution へとつながります。ローバースカウトが何を目指し、何を考えているか、これをローバースカウトからお伝えしていき、これからはローバースカウト、成人指導者の皆さまが、相互にローバーリングの活性化のため 協働していけたらと願っています。何卒よろしくお願い申し上げます。
>
> SCOUTING 誌 No.752 2022-1RCJ 運営委員会「指導者の皆さまへ」より一部抜粋

申し込み締め切り；11 月 13 日（日）

4. 次回（11 月）委員会開催予定

2022 年 11 月は休会とします。

ボーイスカウト埼玉県連盟
成人支援委員会

『ローバー研究会』　開催案内

1　目的

ローバースカウト活動の組織と運営を理解し、活動を活性化させる方法を研究し自隊および地区で実施展開できることを目的とする。

2　講師

主任講師　　宇田川充 日本連盟副リーダートレーナー
講　　師　　池田正義 県副コミッショナー（RS 担当）

3　日時

2022 年 11 月 27 日（日）
受付　9 時 30 分～　開会　9 時 45 分　閉会　16 時 30 分（予定）

4　会場

さいたま市プラザウェスト 第 5 セミナールーム
https://saitama-culture.jp/plazawest/

5　対象および定員

ローバー隊指導者、ローバー活動に関心のある指導者
30 名を予定（社会情勢、申し込み状況により増減あり）

6　服装および持ち物

制服（マスク着用、制帽不要）、筆記用具、
ローバースカウトハンドブック（ご持参の PC 等での閲覧も可）
ダウンロード先 → https://www.scout.or.jp/member/roverscouthandbook/

7　参加費

1,500 円（昼食代等）

8　申込方法

下記の Google フォームより申し込みください。
※連絡用メールアドレスの収集をいたします。ご了承ください。
https://forms.gle/vZKhTbHd6QgE7gFX9
右の QR コードからでも申し込みできます

9　申込締め切り日

2022 年 11 月 13 日（日）

10　その他

参加前日までの「健康管理・行動記録シート」の記入をお願いしています。
参加決定後、お申し込みのメールアドレスへお送りいたします。
※当日、記入されたシートは提出不要ですが、携行をお願いしております。

戦 略 本 部

【報告事項】

◇各委員会の今期事業の中間評価と後期に向けた計画
　➢ 各委員会で中間評価を行い、後期(下期)に向けた見直し等を実施

◇ワクワク自然体験あそびの対応
　➢2022 年度の各地区からの登録状況　⇒　6 事業終了、7 事業計画中
　　各地区には、予定表を配布済み　随時更新版を県連に提出してもらう

◇スカウト保護者の集い
　➢別紙

◇防災キャラバンの対応
・ 9 月 4 日　イオンモール与野(さいたま北)　　・・・終了
・10 月 23 日 イオンモール上尾(むさし)　　・・・終了
・11 月 3 日　川口グリーンシティ(みなみ)　　・・・終了
・11 月 13 日 イオンモール浦和美園(さいたま南)
・12 月 4 日　越谷イオンレイクタウン森(ひがし)　・・・外部団体見学希望
・12 月 10 日　イオンモール春日部(東埼玉)/春日部市と共催

◇2022 年度戦略本部事業計画で挙げた組織見直しについて
　➢現状の問題点　➢現在の特別委員会の今後　　➢人材(財)
　　⇒　戦略本部会議を別途開催し、スケジュール・ヒアリング等につき調整する

◇その他
　【協議題】・ 県連事務局 休局日の変更について
　　➢休局日； 毎週火曜日・水曜日・木曜日・祝日、毎月第２・第４日曜日
　　（但し、３月は全日曜日開局）年末年始・夏季・その他 別途設定した休局日
　　➢開局時間 10:00～17:00
　　➢変更時期 2023 年 1 月より
　　・ワンオペレーション状況における職員の負担軽減
　　・人件費等の事務局に係るコスト削減
　《参考》
　　神奈川連盟事務局 定休日：日曜日・祭日・月曜日・木曜日（月が祭日の場合は翌日）
　　千葉県連盟事務局 業務日：火、水、金、土曜日
　・日本連盟 100 周年関係
　・2023 年賀詞交歓会　2 月 4 日 ⇒　会場　浦和ワシントンホテル；18 時～

需品購入は県連で！」

以　上

“スカウト保護者の集い”開催報告

【開催報告】

開催日	地　区	会　場	参加者	内訳 BVS保護者	内訳 CS保護者	内訳 BS保護者等
6月26日	さいたま南	岸町公民館	9名	6名	3名	
9月11日	むさし	桶川東公民館	20名	5名	15名	
10月9日	みなみ	川口市生涯学習プラザ	16名	10名	6名	
10月16日	奥武蔵	入間市青少年活動センター	6名	1名	2名	3名

【今後の予定】

開催日	地　区	会　場	定員	状況（11/1現在）
11月20日	西部初雁	川鶴公民館	40名	会場確定・募集中
1月～2月	さいたま北			延期
	ひがし			合同開催調整中
	東埼玉			

【助成金について】

開催後に報告書（様式は地区コミに提供済）を提出いただき、開設経費を確認したうえで

￥5,000-を上限として、県連事務局より地区へ助成金を支出します。

ユース会議報告資料

【報告事項】

(1)定例会実施

10月23日13:00～16:00

役務	議長	副議長	副議長 RCJ	書記	会計	広報	書記	広報	-
名前	浅野	新井	石井	染谷	小島	日暮	山田	大阿久	-
地区	東埼玉	西部初雁	北武	むさし	奥武蔵	ひがし	さい南	さい北	みなみ
出席	○	○	○	○	○	○	○	○	-

議題

1. 連絡事項
2. 役務別活動報告
3. 各地区活動報告
4. フォーラムの振り返り

【依頼事項】

各地区代表からの連絡にご対応ください。

【承認を求める事項】

特にありません。

【次回定例会】

日時　12月10日 15:00

場所　浦和パルココムナーレ

2022年 11 月理事会報告

トレーニングチーム

ディレクター　脇田　大輔

■報告事項

1. 無事終了

・ウッドバッジ研修所　課程別研修　埼玉第4回　10/23（プラザウエスト）

2. 今後の指導者訓練派遣

コミッショナーベーシックトレーニング　関東第2期　11/3～6（土浦市青少年の家）
（所員）杉尾 ALT

コミッショナー任務別研修地区コミッショナー課程　埼玉第1期 11/12～13（JA 埼玉教育センター）
（主任講師）中牟田 LT （講師）脇田 LT・井上 ALT・五十嵐 ALT・江村 ALT、（BYS）池田副コミ

団委員研修所　関東第25 期 11/23～25（那須野営場）
（所員）松田 ALT

コミッショナー任務別研修地区コミッショナー課程　関東第2期12/3～4（土浦青少年の家）
（講師）五十嵐 ALT

3. 今後の会議・集会予定

・12/3～4　県連盟ディレクター研修会（旧ディレクター研究集会）那須野営場

・12/18　18:00～20:30　トレーニングチーム第 3 回全体集会 WEB

内容：県連盟ディレクター研修会の情報共有
指導要員自己研修の成果発表
タスクチーム中間評価

以上

10月　施設管理特別委員会

出席:○　欠席:×　通欠:△

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
荒木	星谷	新井	狩俣	長	宮坂	鯉沼	新井	副	村井	牧野	滝澤	浅見
○	○	○	○		○	○	○		○	△	△	○

10／8　10:00～15:00　東秩父野営場整備

理事会報告

承認・依頼事項
なし

協議題

1 三芳倉庫内の資材の放出について
指導者用テントがフレームに合わないという話が出ている
経年で縮んだ可能性がある。ロープを使って固定する方法も実践してほしい
残りのテントを全て組み立てて確認する作業を、どこかのタイミングで実施したい
近隣の団に場所の確保等の協力をお願いするなど、実施に向けて詰めていく予定

2 東秩父野営場の整備について(10／8)
アプローチの清掃、草刈り、管理棟のバルサンによる虫の駆除・清掃
バルサンは念のために、次回もう一度使用する予定
ガス機器の点検やプロパンの設置については、業者はKAYANO松本社長より紹介して貰う予定
管理棟内のトイレは床が腐っているような状態なので
トイレの改修と改便(汲み取りを浄化槽に切り替える)について、概算費用の算定をKAYANOに相談した
7～10人槽程度は必要と思われる

3 東秩父野営場の水に関する事
タンクは満水
飲料水としての水質検査は53項目だと20万以上かかるそうです
11項目の検査であれば1万程度だが、KAYANOが実施済みなので水質検査は行わないものとする
飲用しても問題ないと思われるが、できるだけ生水は飲まずに、煮沸してから飲む事を推奨する
それでも怖い場合はKAYANOの水を汲ませてもらう(簡易殺菌施設が入っているとのこと)

4 屋根掛けについて、設計図を示して打合せ
屋根掛けの施工実施日は12月3日～4日として、一泊で行う
材料は近くのカインズで予約する方向性とし、材料の値段などを各自調査しておく
11月の委員会で再度調整して、実施に臨む
材料費の購入予算(予算計上範囲内)を実施前に確保するように県連事務局にお願いする形をとる

マーキーフレーム30mmとの結合金物(リジッドパイプストラップ)、10個850円 amazon
単管パイプ50mmとの結合金物(サドルバンド)、5個636円 amazon
波板・2×4木材・30mm角木材・ネジ5mm×20mm・波板固定ネジ　等

5 放出可能な資材一覧(希望は随時受け付けます)
マーキーテント　2間×4間　5基
マーキーテント　2間×3間　1基
マーキーテント　1．5間×2．5間　2基　　フレームとの組み合わせを再確認必要
食堂用フライ(大)

次回の委員会活動は11月8日(火曜)19:30～Web会議を行う
12月3～4に東秩父野営場の屋根掛け作業を行う

2022.10.29(土)10:00～12:00

さいたま市サポートセンター南ラウンジＣ

セーフ・フロム・ハーム特別委員会報告書（2022 年度 10 月）

参加状況	委員長	副委員長	副委員長	みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	西部初雁	奥武蔵	委員	県副コミ	アドバイザー
	加島	神田	島村	関本	上田	荒木	新藤	本間	伊藤	原田	秋山	五十嵐	板谷
	○	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○	○	○

１．開会

２．報告事項

３．今月の研究テーマ

セーフ・フロム・ハーム事例研究

（１）セーフ・フロム・ハームアンケートについて

コミッショナーグループ作成のアンケート結果を委員の方に共有し、ご意見をいただいた。

・活動中飲酒をしてはいけないことは理解しているが、意識は低いのではないか。

・実際に所属団で同様のことがあった。聞いた。

・スカウトに対する性的な sfh 事案が潜在的に多く存在している可能性。もっと深堀していきたい。

など

コミッショナーグループと意見を交換し、今後の窓口作成や次回以降のアンケート実施等に協力していきたい。

（２）セーフ・フロム・ハームによる中途退団防止の方策を考える

sfh で解決できたかもしれない中途退団を減らすためにできるアクションを考える

→隊・団内で相談できる環境をつくる

→保護者会等で sfh を知ってもらう（団委員長など sfh 相談できる人を周知させる）

（３）次回、ユース会議メンバーとの対話について

11 月中の土日に実施という形で調整　→委員の方に調整さんで日程確認

次回予定　2022年 11 月　日（ ）　：　～　さいたま市サポートセンター

テーマ：ユース会議との対談の会

令和4年11月5日

ボーイスカウト埼玉県育成会

2022年度 埼玉県育成会･維持会費･支援自販機 実績明細【10月末】

地区名	2021年度		2022年度				支援自販機設置台数	
	金額	維持会員数	金額	通常維持会員数	特別維持会員数	維持会員合計	合計台数	2022年度新規
みなみ	￥95,000	10名	￥60,000	6名	0名	6名	1台	
さいたま南	￥235,000	24名	￥130,000	10名	1名	11名	2台	
さいたま北	￥120,000	20名	￥20,000	3名	0名	3名	5台	
むさし	￥75,000	11名	￥70,000	7名	0名	7名	3台	
北武	￥90,000	6名	￥50,000	5名	0名	5名	0台	
東埼玉	￥150,000	18名	￥120,000	9名	1名	10名	0台	
ひがし	￥65,000	10名	￥20,000	4名	0名	4名	2台	
西部初雁	￥220,000	24名	￥50,000	6名	1名	7名	6台	
奥武蔵	￥75,000	10名	￥30,000	4名	0名	4名	1台	
地区小計	**￥1,125,000**	**133名**	**￥550,000**	**54名**	**3名**	**57名**	**20台**	
毎日興業	￥900,000	94名	￥ -	0名	0名	0名	1台	
サイサン	￥40,000	6名	￥ -	0名	0名	0名	0台	
コカ･コーラ	￥30,000	1名	￥ -	0名	0名	0名	0台	
ロータリー	￥135,000	7名	￥ -	0名	2名	2名	0台	
ライオンズ	￥10,000	2名	￥ -	0名	0名	0名	0台	
県連盟	￥35,000	4名	￥5,000	1名	0名	1名	0台	
県連盟小計	**￥1,150,000**	**114名**	**￥5,000**	**1名**	**2名**	**3名**	**1台**	
維持会費	**￥2,215,000**	**245名**	**￥495,000**	**55名**			**21台**	
特別維持会費	**￥60,000**	**2名**	**￥60,000**	**0名**				
特別大口維持会費	**￥1,800,000**	**4名**	**￥200,000**	**1名**				
総合計	**￥4,075,000**	**251名**	**￥755,000**	**55名**				

★ 県育成会･県連盟合同新春賀詞交歓会 令和5年2月4日（土） 18:00～ 浦和ワシントンホテル

（ 理 事 会 資 料 ）　　2022年11月5日

【2022年度 日本連盟維持会費目標依頼達成状況】（10月末日現在）

◇ 2022年度日本連盟維持会費埼玉県連盟依頼額　¥2,186,000

◇ 2022年度日本連盟維持会費納入　10月末日現在実績　¥1,232,000

◇ 達成率　56.4%　◇ 達成までの残高　¥954,000

◇ 2022度　地区目標額達成状況

地	区　名	団数	目標依頼額	会員数	入金数	内新規	入金額	目標差	達成率
1	みなみ	7	129,500	11	4	1	50,000	-79,500	38.6%
2	さいたま南	12	222,000	25	18	1	174,000	-48,000	78.4%
3	さいたま北	12	222,000	22	13	1	164,000	-58,000	73.9%
4	むさし	10	185,000	17	8	0	85,000	-100,000	45.9%
5	北　武	11	203,500	11	7	1	81,000	-122,500	39.8%
6	東埼玉	15	277,500	19	8	1	290,000	12,500	104.5%
7	ひがし	14	259,000	21	5	0	54,000	-205,000	20.8%
8	西部初雁	12	222,000	15	6	0	60,000	-162,000	27.0%
9	奥武蔵	9	166,500	14	6	0	64,000	-102,500	38.4%
10	県　連	0	303,000	5	3	0	210,000	-93,000	69.3%
合　計		102	2,190,000	160	78	5	1,232,000	-958,000	56.3%

◇ 目標依頼額達成するための活動推進のお願い

①新規加入者の増加推進

スカウト運動理解者･地区取引先関係者･県連･地区･団関係者･その他新規加入依頼

◎ 維 持 会 費　通常維持会員　年額　10, 000円より

特別維持会員　年額　100, 000円より

法人維持会員　年額　100, 000円より

◎ マンスリーサポート維持会員（個人のみ）

クレジットカード決済により継続的な寄附が可能（毎月1回　¥1,000から自動引き落とし）

利用できるカード　VISA・MASTER・JCB・AMEX・DINERS

【日本連盟創立100周年記念募金実績】（2022年10月31日現在）

◇ 募金目標額　1億円　◇募金期間　2021年12月～2023年3月末日まで

◇ 募金実績　¥59,825,000　1700件　（前月比　＋　¥8,427,000　）

◇ 埼玉県連盟実績　¥1,755,000　89件　（前月比　＋　¥185,000　）

◇ 主な県連盟実績

東京　264件　9,355,000円　千葉　71件　1,450,000円　神奈川　77件　3,300,000円

愛知　182件　5,455,000円　大阪　120件　3,580,000円　兵庫　123件　2,525,000円

18NSJ埼玉サテライト会場　会計処理簿　　2022/10/20

	収入	
	参加費	23,897,000
	県連特別行事費	500,000
	育成会	300,000
	お祝い	30,000
		24,727,000
	日本連盟サテライト運営費	661,482
	代表者キャンプ費用	520,000

	支出	
総務	日本連盟共済費	2,234,000
食堂・配給関連		6,961,743
式典部		614,619
プログラム部		340,297
施設	ミューズパーク利用料	2,804,010
施設	PICA秩父多目的広場利用料	300,000
施設	秩父市旧ゴルフ場エリア　第3駐車場	226,980
施設使用料		
野営管理	電気工事	未定
施設・レンタル機材		3,293,456
総務部関連経費		2,085,225
サブキャンプ経費		73,116
バス借上・レンタカー		495,575
救護部経費		81,217
		19,510,238

記念誌	2,000,000
電気工事等その他の支出	1,000,000
県連特別行事費	500,000
地区(参加者)還元	1,300,000
	4,800,000

第25回世界スカウトジャンボリー A分団第1隊 編成（案）

2022.11.01

#	地区	所属	区分	性別	氏名	フリガナ	備考
1	東埼玉	久喜1	スカウト	女	黒田 鈴子	クロダ リコ	
2	東埼玉	久喜1	スカウト	女	高田 素晴	タカダ スバル	
3	東埼玉	久喜1	スカウト	女	鈴木 唯花	スズキ ユイカ	
4	東埼玉	蓮田1	スカウト	男	倉田 悠慎	クラタ ユウシン	
5	東埼玉	蓮田1	スカウト	女	長崎 志織	ナガサキ シオリ	
6	東埼玉	蓮田1	スカウト	女	斎藤 言吏	サイトウ コトリ	
L	北武	東松山1	指導者	男	髙橋 義人	タカハシ ヨシト	

※A分団第1隊スカウト　茨城県連（30名） 埼玉県連（6名）

第25回世界スカウトジャンボリー A分団第2隊 編成（案）

2022.11.01

#	地区	所属	区分	性別	氏名	フリガナ	備考
1	みなみ	戸田1	スカウト	男	木村 大河	キムラ タイガ	
2	みなみ	戸田1	スカウト	女	奈良崎 舞	ナラザキ マイ	
3	みなみ	川口19	スカウト	男	佐藤 一心	サトウ イッシン	
4	みなみ	川口19	スカウト	男	武田 晃誠	タケダ コウセイ	
5	みなみ	川口19	スカウト	男	栗村 瑞希	クリムラ ミズキ	
6	みなみ	川口19	スカウト	女	小河 桜	オガワ サクラ	
7	みなみ	川口19	スカウト	女	池田 美登	イケダ ミト	
8	北武	秩父1	スカウト	男	豊田 剛史	トヨダ ゴウシ	
9	みなみ	川口21	スカウト	男	山本 悠士朗	ヤマモト ユウシロウ	
L	さいたま南	さいたま204	指導者	男	橋本 壮彦	ハシモト タケヒコ	
L	ひがし	草加8	指導者	女	立木さや	タチキサヤ	

※A分団第2隊スカウト　栃木県連（8名） 埼玉県連（8名） 千葉県連（8名） 神奈川連盟（7名）

第25回世界スカウトジャンボリー A分団第4隊 編成（案）

2022.11.01

#	地区	所属	区分	性別	氏名	フリガナ	備考
1	むさし	伊奈1	スカウト	男	藤野 幹大	フジノ ミキヒロ	
2	むさし	鴻巣2	スカウト	男	柴田 大輝	シバタ ダイキ	
3	むさし	鴻巣2	スカウト	女	飯島 陽友莉	イイジマ ヒユリ	
4	むさし	鴻巣2	スカウト	女	中島 麻琴	ナカシマ マコト	
5	むさし	桶川1	スカウト	女	大野 夢佳	オオノ ユメカ	
6	むさし	桶川1	スカウト	女	松岡 柚衣	マツオカ ユイ	
7	ひがし	越谷2	スカウト	男	小松 大翔	コマツ ヒロト	
8	ひがし	越谷2	スカウト	女	嶋田 雛	シマダ ヒナ	
9	ひがし	越谷6	スカウト	男	髙岡 里玖	タカオカ リク	
10	ひがし	越谷6	スカウト	男	髙岡 果生	タカオカ カイ	
11	ひがし	越谷6	スカウト	男	片倉 史久	カタクラ フミヒサ	
12	ひがし	越谷6	スカウト	女	片倉 千穂	カタクラ チホ	
13	ひがし	越谷8	スカウト	男	須賀 陽	スガ ハル	
14	ひがし	越谷8	スカウト	男	藤森 天々	フジモリ テンテン	
15	ひがし	越谷8	スカウト	男	小泉 慶朗	コイズミ ヨシアキ	
16	ひがし	草加3	スカウト	女	寺久保 亜樹	テラクボ アキ	
17	西部初雁	新座3	スカウト	男	清水 聖士	シミズ セイジ	
18	西部初雁	新座3	スカウト	女	井上 麗奈	イノウエ レイナ	
19	西部初雁	新座3	スカウト	男	平野 琉恒	ヒラノ リュウゴウ	
20	西部初雁	新座3	スカウト	男	林 拓実	ハヤシ タクミ	
21	西部初雁	ふじみ野1	スカウト	男	由留部 泰地	ユルベ タイチ	
22	西部初雁	川越3	スカウト	男	坂田 大和	サカタ ヤマト	
23	西部初雁	川越9	スカウト	男	利根川 健哉	トネガワ ケンヤ	
24	西部初雁	川越9	スカウト	男	安藤 恒人	アンドウ コウト	
25	西部初雁	和光1	スカウト	女	榎 美雲	エノキ ミクモ	
26	西部初雁	和光1	スカウト	男	星 岳	ホシ タケシ	
27	西部初雁	和光1	スカウト	男	山下 依吹	ヤマシタ イブキ	
28	西部初雁	志木1	スカウト	女	髙橋 凛華	タカハシ リンカ	
29	奥武蔵	入間1	スカウト	女	大原 美鈴	オオハラ ミスズ	
30	奥武蔵	入間1	スカウト	男	横田 知樹	ヨコタ トモキ	
31	奥武蔵	入間4	スカウト	男	友山 直洋	トモヤマ ナオヒロ	
32	奥武蔵	狭山2	スカウト	男	近藤 那樹	コンドウ トモキ	
33	奥武蔵	狭山2	スカウト	女	菅野 紗凪花	スガノ サナカ	
34	奥武蔵	所沢1	スカウト	男	榎 稀斗	エノキ リキト	
35	奥武蔵	所沢5	スカウト	男	籾山 将輝	モミヤマ マサキ	
36	奥武蔵	飯能3	スカウト	女	橋本 玲依	ハシモト レイ	
L	むさし	桶川1	指導者	男	髙木 英一	タカギ エイイチ	隊長
L	みなみ	戸田1	指導者	女	奈良崎 祥子	ナラサキ サチコ	副長
L	西部初雁	川越3	指導者	男	阿部 薫	アベ カオル	副長
L	奥武蔵	入間1	指導者	男	中村 考一	ナカムラ コウイチ	副長

第25回世界スカウトジャンボリー A分団第5隊 編成（案）

2022.11.01

#	地区	所属	区分	性別	氏名	フリガナ	備考
1	みなみ	川口21	スカウト	女	千枝 珠七	チエダ シュナ	
2	みなみ	川口21	スカウト	女	奥 志織	オク シオリ	
3	さいたま南	さいたま202	スカウト	男	山崎 祐慶	ヤマザキ ヒロミチ	
4	さいたま南	さいたま204	スカウト	女	関 彩花	セキ サヤカ	
5	さいたま南	さいたま204	スカウト	男	加藤 丈士	カトウ タケシ	
6	さいたま南	さいたま208	スカウト	男	黒田 健太	クロダ ケンタ	
7	さいたま南	さいたま208	スカウト	男	泉山 侑紀	イズミヤ マユウキ	
8	さいたま南	さいたま208	スカウト	男	金田 朋也	カナダ トモヤ	
9	さいたま南	さいたま212	スカウト	男	佐々木 航大	ササキ コウタ	
10	さいたま南	さいたま218	スカウト	女	神田 芽吹	カンダ メブキ	
11	さいたま北	さいたま1	スカウト	男	堀 朔真	ホリ サクマ	
12	さいたま北	さいたま1	スカウト	男	藤井 湊大	フジイ ソウダイ	
13	さいたま北	さいたま1	スカウト	男	大谷 啓太	オオタニ ケイタ	
14	さいたま北	さいたま8	スカウト	女	近江 璃子	オウミ リコ	
15	さいたま北	さいたま8	スカウト	男	伊藤 蒼真	シミズ ソウマ	
16	さいたま北	さいたま8	スカウト	女	小林 紗葉	コバヤシ スズハ	
17	さいたま北	さいたま8	スカウト	女	武田 珠里	タケダ ジュリ	
18	さいたま北	さいたま8	スカウト	男	劉 昊亮	リュウ コウスケ	
19	さいたま北	さいたま8	スカウト	男	齊藤 煌	サイトウ コウ	
20	さいたま北	さいたま8	スカウト	女	岡部 侑希	オカベ ユウキ	
21	さいたま北	さいたま8	スカウト	男	坂本 徳大	サカモト アツト	
22	さいたま北	さいたま8	スカウト	女	森本 志歩	モリモト シホ	
23	さいたま北	さいたま8	スカウト	女	清水 陽依	シミズ ヒヨリ	
24	さいたま北	さいたま8	スカウト	男	石井 潤	イシイ ジュン	
25	さいたま北	さいたま8	スカウト	男	松原 響希	マツバラ ヒビキ	
26	さいたま北	さいたま8	スカウト	男	米田 悠斗	ヨネダ ユウト	
27	さいたま北	さいたま9	スカウト	男	佐々木 悠	ササキ ユウ	
28	さいたま北	さいたま10	スカウト	男	横田 有紀	ヨコタ ユウキ	
29	さいたま北	さいたま103	スカウト	男	山口 桜祐	ヤマグチ オウスケ	
30	東埼玉	蓮田3	スカウト	男	髙橋 拳心	タカハシ ケンシン	
31	東埼玉	蓮田3	スカウト	男	古澤 暖斗	フルサワ ハルト	
32	東埼玉	蓮田3	スカウト	女	藤澤 歩美	フジサワ アユミ	
33	東埼玉	蓮田3	スカウト	女	本多 那奈	ホンダ ナナ	
34	東埼玉	蓮田3	スカウト	男	雨ノ森 咲和	アメノモリ サクワ	
35	東埼玉	春日部9	スカウト	男	千明 雫	チジラ シズク	
36	ひがし	草加8	スカウト	女	星野 華菜	ホシノ ハナ	
L	さいたま北	さいたま8	指導者	男	武藤 敦	ムトウ アツシ	隊長
L	さいたま北	さいたま1	指導者	女	越智 泰子	オチ ヤスコ	副長
L	みなみ	川口21	指導者	男	鈴木 祐次	スズキ ユウジ	副長
L	奥武蔵	入間1	指導者	男	横田 明弘	ヨコタ アキヒロ	副長

第25回世界スカウトジャンボリー 埼玉県連盟 IST参加者リスト

2022.11.01

#	地区	所属団	区分	性別	氏名	フリガナ	備考
1	みなみ	川口19	IST	女	福井 菜波	フクイ ナナミ	
2	さいたま南	さいたま202	IST	女	山藤 春花	ヤマフジ ハルカ	
3	さいたま北	さいたま8	IST	男	大阿久 翔一	オオアク ショウイチ	
4	さいたま北	さいたま8	IST	女	志水 咲弥	シミズ サヤ	
5	さいたま北	さいたま107	IST	男	石川 泰成	イシカワ タイセイ	
6	むさし	上尾4	IST	男	富田 倖生	トミタ コウキ	
7	北武	坂戸1	IST	男	石井 柊	イシイ シュウ	
8	東埼玉	久喜1	IST	女	田中 萌	タナカ モエ	
9	東埼玉	久喜13	IST	女	麦倉 みひろ	ムギクラ ミヒロ	
10	西部初雁	和光1	IST	女	宗片 舞桜	ムネカタ マオ	
11	西部初雁	和光1	IST	男	近藤 拓海	コンドウタクミ	
12	奥武蔵	入間1	IST	女	横田 和佳奈	ヨコタ ワカナ	
13	奥武蔵	所沢1	IST	女	原田 恭子	ハラダ キョウコ	

第２５回世界スカウトジャンボリー（２５ＷＳＪ）派遣
第１回隊長会議・IST説明会・派遣団本部会議（実行委員会）開催

2022.10.27.現在

日　時　　本部会議　　２０２２年１１月３日（祝）１０：００～１１：３０
　　隊長会議　　２０２２年１１月３日（祝）１３：００～１６：００
　　IST説明会　２０２２年１１月３日（祝）１９：００～２１：００
　　＊派遣団本部員は、続く隊長会議にも出席（ＩＳＴ担当本部員は説明会にも出席）

場　所　　オンライン開催
　　ミーティング URL: https://us02web.zoom.us/j/83578875926
　　ミーティング ID: 835 7887 5926
　　パスコード: 865627

出席者　　出田派遣団長、松平副団長、他派遣団本部員（資料 02-01 参照）
　　参加隊指導者内定者：参加隊隊長（今回は副長・副長補を含む）（資料 02-02 参照）
　　ＩＳＴ内定者：（資料 02-03 参照）
　　派遣団本部員以外の２５ＷＳＪ派遣実行委員（北野委員、和田委員）
　　派遣団本部員以外の事務局（佐藤、吉田）
　　担当旅行会社：株式会社ＪＴＢ（高岡、渡邉）

服　装　　制服（ただし特別な理由がある場合は私服可）

１．派遣団本部会議（時間は目安）

	出席者オンライン接続
10:00-10:10	接続と出欠確認（事務局）
10:10-10:15	派遣団長挨拶（出田団長）
10:15-10:30	出席者の自己紹介（出席者全員）
10:30-11:00	派遣団本部の役割（出田団長）
11:00-11:30	隊長会議の概要確認・質疑

２．隊長会議（時間は目安）

	出席者オンライン接続
13:00-13:10	接続と出欠確認（事務局）
13:10-13:15	派遣団長の挨拶と本日のねらい（出田団長）
13:15-13:35	出席者（区分ごとに）の紹介（事務局）
13:35-13:45	派遣団指導者の心構え（出田団長）
13:45-14:20	配布資料の説明（事務局・委員より補足）
14:20-14:30	ＪＴＢから手配状況の概要
14:30-14:40	休憩
14:40-14:50	大会ビデオ等
14:50-15:40	分科会（分団別・本部員は同行する分団の分科会へ）
15:40-15:55	質疑（今後のメール連絡活用を含む）
15:55-16:00	閉会のことば（松平副団長）
16:00-	必要があれば分団別打合せ（分科会会場）

３．ＩＳＴ説明会（時間は目安）

	出席者オンライン接続
19:00-19:10	接続と出欠確認（事務局）
19:10-19:15	派遣団長の挨拶と本日のねらい（出田団長）
19:15-19:25	出席者（名簿で）の紹介（事務局） （本部員→ＩＳＴ→事務局）
19:25-19:30	派遣ＩＳＴの心構え（出田団長）
19:30-20:00	配布資料の説明（事務局・委員より補足）
20:00-20:10	ＩＳＴの現地集合・現地解散の要件（郡島委員）
20:10-20:20	ＪＴＢから手配状況の概要
20:20-20:30	大会ビデオ
20:30-20:40	今後の準備予定 今後のＩＳＴ訓練予定 ＩＳＴの配属（今後のＩＳＴカタログ発行後に） ＳｆＨ履修（日本連盟と大会の）
20:40-20:55	質疑（今後のメール連絡活用を含む）
20:55-21:00	閉会のことば（松平副団長）

＜配布資料＞　＊データで配布

資料格納先ドライブ：
https://drive.google.com/drive/folders/1LB8rg9a1-V63lAmpx44T-Aq-LXGMxXVi

＊資料は、隊長会議、ＩＳＴ説明会とも共通のものです
＊全ての資料は現段階のもので、今後変更や更新がありますことをご了承ください
＊資料番号に「SV～」とあるのは、８月の派遣団長スタディビジットで大会から配布されたものです（時間の関係で全て説明出来ませんので、予め目を通してください）
＊当日まで更新や差し替えがあります

１．派遣団長の方針
２．日本派遣団内定者名簿（可能な範囲で）
３．日本派遣団の編成（案）
４．派遣日程案
５．派遣予算案
６．準備訓練計画（出発直前準備訓練会場）
７．派遣支給品検討資料（案）
８．派遣に関する連絡文書（原稿）
９．日本派遣団シンボルマーク
10．今後の準備日程（案）
11- ＩＳＴへは現地集合・現地解散の要件

２５ＷＳＪ大会情報（日本語版）
２５ＷＳＪ大会情報（英語版）
２５ＷＳＪ大会提供資料
その他
－２２ＷＳＪ日本派遣団報告書
－２４ＷＳＪ日本派遣団報告書

以　上

第２５回世界スカウトジャンボリー（２５ＷＳＪ）派遣実行委員会（第８回）記録

日　時：２０２２年9月２９日（木）１９：３０～２１：３０
場　所：オンライン開催　https://meet.google.com/hcc-ifzb-sbi
出席者：出田行徳 常務理事（実行委員長・派遣団長）、
松平頼昌 国際コミッショナー、和田剛和 財務委員長、北野 和 北海道・東北ブロック委員、
髙松富雄 関東ブロック委員、井上 勲 中部ブロック委員、冨田光一 近畿ブロック委員、
郡島三曉 九州・沖縄ブロック委員
事務局：大久保秀人事務局長、佐藤栄保事務局長付

＜議　題＞

１．前回委員会以降の動向について

前回委員会記録（８月３０日開催）を確認するとともに、その後、９月１２日に都道府県連盟へ分団と隊編成等を「今後の準備に関する連絡」として発信したこと、９月１６日に２５ＷＳＪサーキュラー第４号受領したこと、９月から派遣団長を対象としたＷＥＢ会議が開催されていることを確認した。

２．日本派遣団の編成について

（１）スカウトと参加隊指導者の編成状況

前回委員会以降に、内定者の辞退に対する補充と、不足する人数の追加内定が進み、手続き中の者を含みスカウトはあと１８人、指導者はあと１人で３５隊編成を完了することを確認し、引き続きブロック担当委員が調整を進めることとした。

条件付内定者については、募集要項に２０２３年３月末日を期日として条件を満たすことを示しているが、留学中である等の特別な事情がある場合は、期日を延長することとした。

（２）参加隊の補充可能時期と大会参加費の支払い

２５ＷＳＪ組織委員会への派遣団人数確定と予納金残額の支払いは１０月１９日が期限であるが、参加隊は補充が必要であっても３５隊１４００人で確定し、これにＩＳＴと派遣団本部員の実数を加えて手続きを行うこととした。参加隊の補充は２月末日の参加者登録と参加費残額納入期限まで引き続き行い、参加者の交替は５月まで可能であるが春の準備訓練までを目安とすることとした。

（３）ＩＳＴの編成状況（ＩＳＴからの役務変更等）と現地集合・現地解散の条件

ＩＳＴから参加隊指導者への役務変更は、派遣団人数に影響することから、Ｆ分団の指導者補充確定以降は行わないことを確認した。ＩＳＴから派遣団本部員への変更は、派遣団人数に影響しないことから、予定されている３人の役務変更を行うこととした。その他のＩＳＴの役務変更は行わないことを確認した。

ＩＳＴの現地集合・現地解散の要件については、２０歳以上を対象とし、日本派遣団ＩＳＴの航空便に合わせて仁川空港の指定場所に集合することを含み、次回委員会で取りまとめることとした。

（４）派遣団本部の編成状況

派遣団本部員については、委員で本部員に委嘱した８人を含み２２人で、これにＩＳＴからの役務変更者３人と事務局５人を加えて合計３０人で編成することとした。

派遣団本部員の役務分担は、松平委員を副団長とし、他の分担は出田団長から次回委員会で発表することとした。

（５）オペレーションＫの対応

大会サーキュラー第４号の情報に基づき、それ以前に発表された日程より遅れ、１０月１５日から３１日の間に登録システムにより手続きを行うことを予定し、韓国からの具体的な情報を待つこととした。オペレーションＫ内定者には、配属される参加隊と分団等の情報を発信することとした。

３．日本派遣団の旅行手配について

出田団長より９月２６日に旅行手配を担当するＪＴＢと打合せを行い、現在の航空会社の状況を次のとおり確認したことの説明があった。

－２０２３年の夏は、新型コロナウイルス感染拡大前の２０１９年度の便数まで回復するのは難しく、運航の発表があるのは３カ月前が見込まれる。
－派遣時に運航する便は、約半数であるが、中部空港を利用するＣ分団の２つの隊以外は座席数が確保出来る見込みである。ただし、航空運賃は以前のような割引運賃は提供されず、燃油サーチャージも値上げが見込まれている。
－出発日と帰国日は、これまでの予定通りで、出発直前準備訓練会場の予約と合致している。
ただし、関西発着のＤ分団のうち２つの隊はＥ分団と同一日の発着となる。

これらの情報を基に協議の結果、「出発地別経費」を春の隊別準備訓練前に案内する必要があることから、航空便増便が決定する出発３カ月前まで待つことは出来ないことを確認し、航空便の座席の確保を優先して手配を進めることとした。
Ｃ分団の座席不足の対応としては、２日間に分けて出発することを検討したが、同じ日の出発と帰国を優先させることとし、関西空港の利用を含めて調整を進めることとした。
日韓両国の出入国の要件については、ＰＣＲ検査等が徐々に緩和されていることを確認し、今後最新の情報を内定者に提供することを確認した。

４．隊長会議・ＩＳＴ説明会・派遣団本部会議について
これまでの委員の日程調整の結果、１１月３日の文化の日に隊長会議、ＩＳＴ説明会、派遣団本部会議をオンラインで次の時間に開催することとした。
派遣団本部会議：　２０２２年１１月３日　１０：００～１１：３０
隊長会議：　２０２２年１１月３日　１３：００～１６：００
ＩＳＴ説明会：　２０２２年１１月３日　１９：００～２１：００

今回は第１回目となることとオンラインで開催することから、各区分内定者全員（隊長会議は全参加隊指導者）を対象とし、顔合わせ、日本派遣団と大会の概要、今後の準備日程等の確認を中心に開催することとした。詳細については次回委員会で確認することとした。
本部員は隊長会議への出席、ＩＳＴ担当本部員はＩＳＴ説明会へも出席することを確認した。
今後については、第２回は２月１８日（土）にＩＳＴ訓練、２月１９日（日）に隊長会議・派遣団本部会議、第３回は６月３日（土）に隊長会議・派遣団本部会議、６月４日（日）にＩＳＴ訓練を予定することとした。

５．今後の準備について
今後の２５ＷＳＪ組織委員会との予定について、派遣団人数確定と予納金残額の支払いを１０月１９日必着で行うこと、参加者氏名（配属隊と班を含む）の登録と参加費残額の支払いを２月２８日までに行うこと、オペレーションKの登録は、１０月１５日から３１日に行うことを確認した。

６．その他
（１）派遣支給品
前回委員会で日本派遣団シンボルマーク入選作品を決定したが、リデザインしたものをシンボルマークとし、テントの背景が他に使われているものでないかを作者に確認することとした。シンボルマークは、派遣団ワッペンや支給品に使うこととし、ワッペンは支給品の他、縁取り色の違うものを販売することとした。派遣団ネッカチーフとデイパックは、シンボルマークを加えたものを作成することとした。その他の支給品は、これまでの協議に沿って準備を進めることを確認した。

（２）日本連盟視察団の検討・都道府県連盟等の見学グループ対応
２５ＷＳＪ見学については、２５ＷＳＪ組織委員会の発表後に案内するが、日本連盟視察団については、理事会、評議員会の機会に見学可能日に合わせた募集要項で案内することとした。

（３）次回派遣実行委員会の開催
次回の委員会は、１０月２６日（水）１９時３０分から２１時３０分までオンラインで開催することとした。

以　上

25WSJ日本派遣団編成図（案）

（2022.10.24.現在）

25WSJ派遣
実行委員会

副団長
松平頼昌

派遣団長
出田行徳

団長付（事務局）
大久保秀人、額谷征幸、
比地原草平、
渋谷健太郎、大高　駿

【同行本部員】

A分団　分団長：出田(兼務)
副分団長：髙松（委員）
分団員：鈴木(令)、安部、大川、小山内

第1～8隊（8隊）
各隊　指導者4人・スカウト36人

B分団　分団長：松平(兼務)
副分団長：笹渕（委員）
分団員：大久保、鈴木(倫)、田村、坂井、丸山

第9～16隊（8隊）
各隊　指導者4人・スカウト36人

C分団
分団長：井上　勲（委員）
分団員：北川、木村、水谷

第17～22隊（6隊）
各隊　指導者4人・スカウト36人

D分団
分団長：冨田光一（委員）
分団員：松田、橋場、菅沼、額谷

第23～29隊（7隊）
各隊　指導者4人・スカウト36人

E分団
分団長：坪井喜久太（委員）
分団員：高石、比地原

第30～32隊（3隊）
各隊　指導者4人・スカウト36人

F分団
分団長：郡島三曉（委員）
分団員：津田、渋谷

第33～35隊（3隊）
各隊　指導者4人・スカウト36人

IST
引率　松田美歌、大高駿

IST174人のうち現地集合・解散のISTは除く、JPT1人除く

派遣団本部　総務部
部長：菅沼宏之
〔庶務〕高松富雄、橋場潤、安部秀、田村怜欧、坂井皆理、
額谷征幸(兼)、比地原草平(記録兼)
〔安全〕水谷惠至、松田和郎
〔展示・提供プログラム〕笹渕真子、鈴木令子

派遣団本部　参加隊サポート部
部長：井上勲
〔全般〕冨田光一、大川由明、鈴木倫太朗、小山内恵里奈、木村芳郎、
北川菜穂子、津田祥太郎、丸山太夢、渋谷健太郎(兼)
〔ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝK兼務〕坪井喜久太、髙石真由美

派遣団本部　ISTサポート部
部長：郡島三曉
〔部員〕松田美歌、大高駿(兼)

25WSJ日本派遣団　合計1604人

参加隊35隊1400人

（スカウト1260、指導者140人）

派遣団本部員30人

国際サービスチーム（IST）174人（うち1人JPT）

第25回世界スカウトジャンボリー(25WSJ)派遣　日本派遣団　派遣日程 案 (2022.10.24.現在)

		IST⇒		A分団⇒				B分団⇒				C分団⇒		D分団⇒			E分団⇒	F分団⇒			
	２０２３年	国際ｻｰﾋﾞｽﾁｰﾑ員		A分団				B分団				C分団		D分団			E分団	F分団		２０２３年	
	発着空港	成田発着	成田発着	羽田発着		成田発着		羽田発着		成田発着		中部発着		関西発着			関西発着	福岡発着		発着空港	
	隊 No.	IST-1	IST-2	1隊～8隊（320人）				9隊～16隊（320人）				17隊～22隊(240人)		23隊～29隊(280人)			30隊～32隊	33隊～35隊(120人)		隊 No.	
	同行 本部員	大高駿	松田美歌	分団長:出田(団長兼務)、副分団長:髙松(委員) 分団員:鈴木(令)、安部、大川、小山内				分団長:松平(副団長兼務)、副分団長:笹渕(委員) 分団員:大久保、鈴木(倫)、田村、坂井、丸山				分団長:井上　勲(委員) 分団員:北川、木村、水谷		分団長:冨田光一(委員) 分団員:松田(和)、橋場、菅沼、額谷			分団長:坪井、分団:高石、比地原	分団長:郡島三曉(委員) 分団員:津田、渋谷		同行 本部員	
	利用 航空会社	アシアナ航空	大韓航空	アシアナ航空	大韓航空	アシアナ航空	大韓航空	アシアナ航空	大韓航空	アシアナ航空	大韓航空	アシアナ航空	大韓航空	大韓航空	大韓航空	アシアナ航空	アシアナ航空	大韓航空	アシアナ航空	利用 航空会社	
	7月27日(木)	100人	100人	80人	80人	80人	80人	80人	80人	80人	80人	120人	120人	80人	80人	120人	120人	80人	40人	7月27日(木)	
	7月28日(金)	準備訓練 (10:00集合) 国立ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ記念 青少年総合ｾﾝﾀｰ(NYC) 結団式・壮行会 NYC泊																		7月28日(金)	
	7月29日(土)	09:00 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 13:20 空路成田発 OZ101 15:55 仁川着 現地集合者合流 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ	10:30 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 14:55 空路成田発 KE704 17:45 仁川着 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ	準備訓練 (L10:00-S14:00集合) 国立ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ記念 青少年総合ｾﾝﾀｰ(NYC) NYC泊		準備訓練 (L10:00-S14:00集合) 国立ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ記念 青少年総合ｾﾝﾀｰ(NYC) NYC泊						準備訓練(10:00集合) 春日井 少年自然の家泊 結団式・壮行会は 全週に別会場で実施		準備訓練 (L10:00-S14:00集合) 大阪府立少年自然の家泊			準備訓練 (L10:00-S14:00集合) KOKOLLAZA・ 新大阪ﾕｰｽﾎｽﾃﾙ泊			7月29日(土)	
	7月30日(日)	25WSJ IST訓練		準備訓練 結団式・壮行会 NYC泊		準備訓練 結団式・壮行会 NYC泊		準備訓練・結団式・壮行会 (L10:00-S14:00集合) 国立ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ記念 青少年総合ｾﾝﾀｰ(NYC) NYC泊		準備訓練・結団式・壮行会 (L10:00-S14:00集合) 国立ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ記念 青少年総合ｾﾝﾀｰ(NYC) NYC泊		07:00 貸切ﾊﾞｽで空港へ(朝食弁当) 11:05 中部発 OZ121 13:10 仁川着 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙへ 青少年施設泊	09:30 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 13:40 中部発 KE742 15:40 仁川着 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙへ 青少年施設泊	準備訓練 結団式・壮行会 大阪府立少年自然の家泊	準備訓練 (L10:00-S14:00集合) 結団式・壮行会 大阪府立少年自然の家泊	準備訓練 (L10:00-S14:00集合) 大阪府立羽衣青少年ｾﾝﾀｰ・大阪国際ﾕｰｽﾎｽﾃﾙ泊	準備訓練 KOKOLLAZA・ 新大阪ﾕｰｽﾎｽﾃﾙ泊	準備訓練 (L10:00-S14:00集合) 福岡県社会教育総合センター泊		7月30日(日)	
1	7月31日(月)	25WSJ IST訓練		09:00 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 12:20 空路羽田発 OZ1075 14:40 金浦着 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙ市内へ **青少年施設泊**	10:30 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 12:25 空路羽田発 KE2102 14:45 金浦着 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙ市内へ **青少年施設泊**	09:00 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 13:20 空路成田発 OZ101 15:55 仁川着 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙ市内へ **青少年施設泊**	10:30 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 14:55 空路成田発 KE704 17:45 仁川着 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙ市内へ **青少年施設泊**	準備訓練 NYC泊		準備訓練 NYC泊		ｿｳﾙ市内見学 青少年施設泊		08:00 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 12:25 空路関西発 KE724 14:15 仁川着 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙへ **青少年施設泊**	準備訓練 大阪府立少年自然の家泊	準備訓練 大阪府立羽衣青少年ｾﾝﾀｰ・大阪国際YH泊	06:00 貸切ﾊﾞｽで空港へ(朝食弁当) 10:50 空路関西発 OZ111 12:50 仁川着 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙ市内へ **青少年施設泊**	準備訓練 結団式・壮行会 福岡県社会教育総合センター泊		7月31日(月)	
2	8月1日(火)	25WSJ 参加隊受入		貸切ﾊﾞｽで仁川空港へ 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ 25WSJ入場		貸切ﾊﾞｽで仁川空港へ 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ 25WSJ入場		09:00 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 12:20 空路羽田発 OZ1075 14:40 金浦着 貸切ﾊﾞｽで25WSJ会場へ	10:30 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 12:25 空路羽田発 KE2102 14:45 金浦着 貸切ﾊﾞｽで25WSJ会場へ	09:00 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 13:20 空路成田発 OZ101 15:55 仁川着 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ	10:30 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 14:55 空路成田発 KE704 17:45 仁川着 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ	貸切ﾊﾞｽで仁川空港へ 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ 25WSJ入場		貸切ﾊﾞｽで仁川空港へ 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ 25WSJ入場	08:00 貸切ﾊﾞｽで空港へ(昼食弁当) 12:25 空路関西発 KE724 14:15 仁川着 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ	06:00 貸切ﾊﾞｽで空港へ(朝食弁当) 10:50 空路関西発 OZ111 12:50 仁川着 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ	貸切ﾊﾞｽで仁川空港へ 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ 25WSJ入場	06:30 貸切ﾊﾞｽで空港へ(朝食弁当) 10:35 空路福岡発 KE788 12:00 仁川着 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ	07:30 貸切ﾊﾞｽで空港へ(朝食弁当) 11:30 空路福岡発 OZ131 12:50 仁川着 大会ﾊﾞｽで25WSJ会場へ	8月1日(火)	1
3	8月2日(水)	25WSJ開会式		25WSJ開会式		25WSJ開会式		25WSJ開会式		25WSJ開会式		25WSJ開会式		25WSJ開会式			25WSJ開会式	25WSJ開会式		8月2日(水)	2
4	8月3日(木)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ		8月3日(木)	3
5	8月4日(金)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ		8月4日(金)	4
6	8月4日(金)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ		8月4日(金)	5
7	8月6日(日)	25WSJ宗教儀礼・文化交流		25WSJ宗教儀礼・文化交流		25WSJ宗教儀礼・文化交流		25WSJ宗教儀礼・文化交流		25WSJ宗教儀礼・文化交流		25WSJ宗教儀礼・文化交流		25WSJ宗教・文化交流			25WSJ宗教・文化	25WSJ宗教儀礼・文化交流		8月6日(日)	6
8	8月7日(月)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ		8月7日(月)	7
9	8月8日(火)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ		8月8日(火)	8
10	8月9日(水)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ		8月9日(水)	9
11	8月10日(木)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ			24WSJ	25WSJ		8月10日(木)	10
12	8月11日(金)	25WSJ閉会式		25WSJ閉会式		25WSJ閉会式		25WSJ閉会式		25WSJ閉会式		25WSJ閉会式		25WSJ閉会式			25WSJ閉会式	25WSJ閉会式		8月11日(金)	11
13	8月12日(土)	25WSJ参加者送り出し		貸切ﾊﾞｽで25WSJ退場 08:40 空路金浦発 OZ1085 10:45 羽田着 解団式の後解散	貸切ﾊﾞｽで25WSJ退場 09:00 空路金浦発 KE2101 11:10 羽田着 解団式の後解散	大会ﾊﾞｽで25WSJ退場 仁川空港着 09:00 空路仁川発 OZ102 11:20 成田着 解団式の後解散	大会ﾊﾞｽで25WSJ退場 仁川空港着 10:10 空路仁川発 KE703 12:35 成田着 解団式の後解散	大会ﾊﾞｽで仁川空港へ 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙ市内へ **青少年施設泊**		大会ﾊﾞｽで仁川空港へ 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙ市内へ **青少年施設泊**		大会ﾊﾞｽで25WSJ退場 仁川空港着 08:10 空路仁川発 OZ122 10:05 中部着 解団式の後解散	大会ﾊﾞｽで25WSJ退場 仁川空港着 10:40 空路仁川発 KE741 12:30 中部着 解団式の後解散	大会ﾊﾞｽで25WSJ退場 仁川空港着 09:35 空路仁川発 KE723 11:20 関西着 解団式の後解散	大会ﾊﾞｽで仁川空港へ 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙへ **青少年施設泊**	大会ﾊﾞｽで仁川空港へ 貸切ﾊﾞｽでｿｳﾙへ **青少年施設泊**	大会ﾊﾞｽで25WSJ退場 仁川空港着 07:55 空路仁川発 OZ112 09:40 関西着 解団式の後解散	大会ﾊﾞｽで25WSJ退場 仁川空港着 08:00 空路仁川発 KE787 09:25 福岡着 解団式の後解散	大会ﾊﾞｽで25WSJ退場 仁川空港着 08:55 空路仁川発 OZ132 10:30 福岡着 解団式の後解散	8月12日(土)	12
14	8月13日(日)	25WSJ撤収業務						貸切ﾊﾞｽで金浦空港へ 08:40 空路金浦発 OZ1085 10:45 羽田着 解団式の後解散	貸切ﾊﾞｽで金浦空港へ 09:00 空路金浦発 KE2101 11:10 羽田着 解団式の後解散	貸切ﾊﾞｽで仁川空港へ 09:00 空路仁川発 OZ102 11:20 成田着 解団式の後解散	貸切ﾊﾞｽで仁川空港へ 10:10 空路仁川発 KE703 12:35 成田着 解団式の後解散				貸切ﾊﾞｽで仁川空港へ 09:35 空路仁川発 KE723 11:20 関西着 解団式の後解散	貸切ﾊﾞｽで仁川空港へ 07:55 空路仁川発 OZ112 09:40 関西着 解団式の後解散				8月13日(日)	13
15	8月14日(月)	大会ﾊﾞｽで25WSJ退場 仁川空港着 09:00 空路仁川発 OZ102 11:20 成田着 解団式の後解散	大会ﾊﾞｽで25WSJ退場 仁川空港着 10:10 空路仁川発 KE703 12:35 成田着 解団式の後解散																	8月14日(月)	
	利用候補隊⇒			1隊～2隊	3隊～4隊	5隊～6隊	7隊～8隊	9隊～10隊	11隊～12隊	13隊～14隊	15隊～16隊	17隊～19隊	20隊～22隊	28隊～29隊	25・27隊	23・24・26隊	30隊～32隊	33隊～34隊	35隊		

利用航空便は今後変更することがあります。また航空便のダイヤは変更があります。

赤文字の「貸切バス」はＪＴＢ手配、黒文字の「大会バス」は２５ＷＳＪ大会シャトルバス

第25回世界スカウトジャンボリー（25WSJ）派遣
派遣団共通経費-1人あたりの内訳概算（2022.10.27.現在）

1人あたりの派遣団共通経費

	費目	1人あたりの金額	備考
収入	派遣員内定者からの共通経費	150,000	内定者から2022.8.31までに入金
	収入合計	150,000	
支出	25WSJ大会参加費	111,000	大会参加費 予納金 KRW300,000+30,000追加分（2022.3.31までに支払い） 残額 KRW730,000（2023.2.28までに支払い）
	派遣支給品 23,700	23,700	派遣団ネッカチーフ @900x2 派遣団キャップ @1,500x1 派遣団ワッペン @250x10 ID・ネックストラップ @900x1セット 半天 @5,000x1 派遣団デイパック @12,000x1
	各種資料・送料	5,500	連絡文書 @200x2回 派遣の手引き @700x1 派遣団報告書 @800x3 支給品・連絡文書・印刷物の送料 @2000
	派遣団連絡会議等	4,000	実行委員会、隊長会議、本部会議、他
	雑費	5,800	海外旅行傷害保険（一括付保分@4000）、大会への感謝記念品、通信、各種手数料、運営管理、業務委託等に充当
	支出合計	150,000	

第25回世界スカウトジャンボリー（25WSJ）派遣
出発地別経費一例 – 1人あたりの内訳概算（2022.10.27.現在）

1人あたりの出発地別経費

	費目	1人あたりの金額	備考
収入	派遣員内定者からの出発地別経費	150,000	内定者から 出発地・派遣日程により異なる
	収入合計	150,000	
支出	渡航費	90,000	往復航空運賃例（成田/仁川/成田） 仁川/大会場往復は大会バス利用
	出発直前準備訓練・結団式・壮行会	15,000	青少年施設利用を原則とする（会場により異なる）
	出発直前準備訓練／出発空港 貸切バス	4,000	出発地により異なる（途中の弁当を含む）
	参加隊現地経費	10,000	参加隊毎に大会期間中に必要な経費を携行する
	韓国国内旅行手配経費	20,000	ホームステイ・見学を行う場合は経費発生
	旅行会社取扱手数料	5,500	
	雑費	5,500	その他費用（電話・通信費・展示・委託等）
	支出合計	150,000	

第２５回世界スカウトジャンボリー（２５ＷＳＪ）派遣
各種会議・準備訓練計画（案）

2022.10.25.現在

Ⅰ．派遣団本部会議

開催日　第１回：２０２２年１１月　３日（祝）
　　第２回：２０２３年　２月１９日（日）
　　第３回：２０２３年　６月　３日（土）

場　所　オンラインまたはスカウト会館
議　題　１．２５ＷＳＪ日本派遣団の準備
　　２．日本派遣団の編成・派遣日程・派遣予算・装備
　　３．参加隊へのサポート、隊長会議、ＩＳＴ訓練
　　４．今後の準備（連絡事項・隊別準備訓練・出発直前準備訓練）
　　５．その他

Ⅱ．隊長会議

開催日　第１回：２０２２年１１月　３日（祝）
　　第２回：２０２３年　２月１９日（日）
　　第３回：２０２３年　６月　３日（土）

場　所　オンラインまたはスカウト会館
議　題　１．２５ＷＳＪの概要（プログラムを含む）
　　２．日本派遣団の編成・派遣日程・派遣予算・装備
　　３．分団別参加隊指導者への研修、隊別準備訓練の開催
　　４．今後の準備（連絡事項・隊別準備訓練・出発直前準備訓練）
　　５．その他

Ⅲ．ＩＳＴ説明会・準備訓練

開催日　第１回：２０２２年１１月　３日（祝）　＊説明会として開催
　　第２回：２０２３年　２月１８日（土）
　　第３回：２０２３年　６月　４日（日）　＊一部は任命式

場　所　オンラインまたはスカウト会館
内　容　１．２５ＷＳＪの概要について（プログラムを含む）
　　２．日本派遣団の編成・派遣日程・派遣予算・装備
　　３．ＩＳＴの業務
　　４．今後の準備（連絡事項・出発直前準備訓練）
　　５．その他

Ⅳ．隊別準備訓練について

名　　称　：　第２５回世界スカウトジャンボリー（２５Ｗｓｊ）日本派遣団　隊別準備訓練
隊別準備訓練は、２０２３年３月（春休み）または５月の連休（分散開催も可）に第１回目、また派遣出発直前に第２回目、合計２回以上実施する。

実施方法　：　第１回目は２泊３日で実施することを原則とし、３月と５月に分散開催する場合は、１泊２日を２回実施してもよい。分団長・副分団長と調整のうえ、複数隊合同で実施することもできる。隊が遠方の県連盟で編成されている場合は、参加隊指導者が出向き、別途実施することを検討する。開催日、参加費および会場の選定は、各隊で行う。

第２回目については、分団または隊単位で派遣出発直前の２泊３日間実施することを原則とする。出発空港を考慮し会場は派遣実行委員会が選定する。各回とも基本要項を定める。

＜第１回準備訓練・隊別準備訓練基本要項案＞

１．日本派遣団の派遣目的と目標

(1) 派遣目的
① 第２５回世界スカウトジャンボリーに日本のスカウトの代表として参加する。
② 世界のスカウティングを体得する。
③ 日本と訪問国の国際親善に、日本の青少年の一人として貢献する。
④ 個人の派遣目標をたて、それを達成する。
⑤ その他

(2) 派遣目標
① 派遣団相互の友情と理解を築く。
② 国際友情と国際理解を深める。
③ 日本に対する理解の高揚に資する。
④ 外国の生活体験を通じて日本（特に文化・伝統・価値観等）のことを考える。
⑤ 国際性豊かな責任ある社会人となるための人間形成に努める。
⑥ 個人の派遣参加目的を実現する。
⑦ その他

２．派遣準備訓練の目的と主眼

(1) 準備訓練の目的
派遣団の派遣目的・派遣目標を達成するために必要なこと、また、派遣準備をいかに進めるかを体験学習により理解・体得させ、派遣スカウトの資質の向上を図る。

(2) 準備訓練の主眼
① スカウト一人ひとりをよく理解する。
スカウトをよく観察すると共に、必要に応じて面接し、性格、趣味、特技、自覚度等に関することを把握する。
② スカウトとコミュニケーションをはかり、よい人間関係、相互信頼、チームワーク作りをする。
③ 派遣スカウトに必要な知識、技能、心構えについて基本的な訓練を行う。
④ 準備訓練に積極的に参加し、その間あらゆる機会に自己研修に努めるよう激励する。

３．準備訓練の基本方針

「秩序ある楽しい準備訓練とする」
- 原理原則的なもの、決められたルールは必ず守る（守らせる）
- 他人に迷惑をかけない
- 相互理解を深め、よき人間関係の樹立に努める
- 自発活動の励行（指示待ちが多い）
- スマートネスに心がける（規律、正しい清潔な服装、節度ある行動と動作等）

４．指導者の心構え

① 模範的な行動を示す ---- スカウトは絶えず注目している。
指導者の人格と熱意の結びつきが、準備訓練、派遣を成功させることを充分に考えなければならない。
② 自己の任務をよく理解し、積極的に果たす。
- 指導者の相互理解を深め、チームワークを第一と心得て、各自の役務に忠実に果たす。
- 指導者の不和は、必ずスカウトの態度にも反映し、大きな影響を及ぼす。
③ スカウトをよく観察し理解する。
④ 正しい規律、秩序、スマートネスを心掛ける。

５．隊・班編成

準備訓練の隊・班編成は、大会における編成を考慮する。

(1) 隊編成　隊　長　１人
副　長　３人（うち１人が副長補の隊もある）
スカウト　１班９人ｘ４班＝３６人　合計４０人

(2) 班編成
各隊は１コ隊９人からなる班、４コ班をもって編成される。
各隊の班編成は、隊長に一任される。
隊長は、班編成にあたり次の諸点に留意する。

① 班長・次長の選任にあたって
- 高学年
- 進級
- リーダーシップ
- 協調性
- フォローシップ
- 行動力
- 企画力
- 快活性
- 渉外力

② 班編成の留意点
- 地域性
- 学年のバランス
- スカウト技能のバランス
- 総合力のバランス
- 英会話力のバランス
- 体力のバランス
- 特技
- 趣味

特にベンチャー年代のスカウトの班編成にあたっては、スカウト相互と指導者の十分な話　し合いと、よき相互信頼、コミュニケーションが大切である。
班の他、委員会（通常のベンチャー隊などに設置される委員会）は、隊内に設置すること　ができる。
海外派遣の成否は、隊・班編成にかかわる処が大である。

６．第１回派遣準備訓練の実施にあたって

① 第１回派遣準備訓練は、３月の春休み・５月連休等に各隊で日程・場所を定め自主的に実施する。（場所と時間が決定したら日本連盟事務局に報告する）
② スカウトからの追加経費の徴収を一切行わない。
（日本連盟が徴収する参加者負担金から一定額が配分される）
③ 訓練日程は、この基本要項に示された内容を満たすように分団長・副分団長と相談のうえ隊独自に編成することができる。
④ 準備訓練実施にあたっては、各隊指導者の十分な事前研究と自主準備が期待される。
⑤ 分団長・副分団長は訓練課目について、適切な指導と助言を行う。
⑥ ２５ＷＳＪソングは準備訓練期間中に全員が必ずマスターできるよう指導する。（発表されている場合）　交歓用の歌、踊り、ゲーム等についても準備訓練に多く取り入れ、習熟に心掛ける。隊交流等緒の訪問先で披露を求められることも多く、隊としてスマートに披露できるものがあると良い。また、これらの練習は隊のチームワーク作りに繋がる。

Ｖ．出発直前準備訓練

＜出発直前準備訓練基本要項案＞

１．出発直前準備訓練の実施

派遣団長、副団長の指導、助言のもとに、出発地別に運営する。

（１）国立オリンピック記念青少年総合センター（ＮＹＣ）
＜ＩＳＴ＞　７月２８日（金）～７月２９日（日）　７月２９日（日）出発
＜Ａ分団＞　７月２９日（日）～７月３１日（月）　７月３１日（月）出発
＜Ｂ分団＞　７月３０日（土）～８月　１日（火）　８月　１日（火）出発

（２）春日井市少年自然の家（Ｃ分団６隊）
＜Ｃ分団＞　７月２９日（土）～７月３０日（日）　７月３０日（日）出発
７月１７日（祝）結団式・壮行会は別会場（会場要確認）

（３）大阪府立少年自然の家（Ｄ分団の４隊）
＜Ｄ分団＞　７月２９日（土）～７月３０日（日）２隊　７月３１日（月）出発
７月３０日（日）～８月　１日（火）２隊　８月　１日（火）出発

（４）大阪国際ユースホステル・羽衣青少年センター（Ｄ分団の３隊）
＜Ｄ分団＞　７月３０日（日）～８月　１日（火）　８月　１日（火）出発

（５）新大阪ユースホステル・KOKOLLAZA
＜Ｅ分団＞　７月２９日（土）～７月３１日（月）　７月３１日（月）出発

（６）福岡県社会教育総合センター
＜Ｆ分団＞　７月３０日（日）～８月　１日（火）　８月　１日（火）出発

２．準備訓練項目

(1) 健康の再チェック
(2) 個人携行品の点検（必ずパスポートの持参を到着時に確認）
- 忘れ物はないか。不必要なものはないか。
- 携行品の重量は１８Ｋｇ以内か。

(3) 隊装備品の点検と梱包
(4) 各隊催し物の実演訓練
(5) 服装点検と指導
- 正しく制服を着用しているか。
- 正しく記章、標章類がついているか。

(6) 個人テーマの確認
- 各班、各人が参加にあたっての明確なテーマをもっているか。

(7) 報告書の作成（案）
- 年度事業であるため年度内の出来るだけ早い時期に発行する
- 各隊のページは２～４ページの見込み
- 各隊から集合写真１枚、
- スナップ写真（２５ＷＳＪ隊サイト、活動中、旅行、ホームステイ）各１枚
- 写真の提出期限は帰国後２週間以内
- 参加者の感想文（１人４００字程度）帰国時に空港で提出（隊別報告書作成の場合）
- 各隊でそれぞれの経費により作成する場合は、日本連盟に２部以上提出する

(8)買い物リストの作成
- 出発前に計画を立て、リストを作成する。
- 土産は、誰にあげるのかを考えておく。
- 小遣いの金額は必要最小限か。
- 買い物が派遣の目的ではない。

(9) 帰国時の指導
- 重要書類の配布は本人の受け取りを確認する。（車中、睡眠中等要注意）
- 法律に反するものを持ち帰らない。
- 未成年者の土産品として、酒、タバコの購入は認められない。
- 税関検査に迅速に対応できるよう荷物を整理する。
- 荷物の重量は、往路と同じにまとめる。
- 出発時と同じ服装（ユニフォーム・キャップ・ネッカチーフ・ウインドブレーカー）で帰国する。

(10) 派遣日程
- 日程の最終手配内容の確認。

(11) 渡航手続き
- パスポートの確認
- 海外旅行傷害保険、任意分申込者の受け取り
- 小遣い換金申込者の受け取り（トラベラーズチェックへのサイン）
- 出入国カードの記入署名（パスポートと同じ署名）
- 緊急連絡先の確認
- 滞在費領収書への署名、押印（日本連盟あて）

〈 指導者への確認 〉
- 航空券の受け取り
- ホテル等手配のバウチャー等受け取り
- 各隊携行外貨の受け取り

担当旅行会社からの説明

【参考】

２５ＷＳＪ準備訓練開会式次第（案）

（式次第）

１）開式のことば　（司会・本部員：　　）
２）国旗儀礼
３）国歌斉唱
４）同行本部員、サービスチーム員の紹介　（　　）
５）派遣団長・副団長の挨拶
６）連盟歌斉唱
７）閉式のことば

・・・　続いてオリエンテーション　・・・

２５ＷＳＪ結団（隊）式次第（案）

（式次第）

１）開式のことば　（司会・本部員：　　）
２）国旗儀礼
３）国歌斉唱
４）来賓の紹介
５）派遣団指導者とスカウトの任命　（　　）
６）派遣団ネッカチーフ授与　（　　）
　および国際紹介状の授与　（　　）
　団長または分団長　→　隊長　→　隊員
７）日本連盟の挨拶　（　　）
８）派遣団長（隊長）の答辞　（　　）
９）連盟歌斉唱
１０）閉式のことば

・・・　続いて壮行会　・・・

２５ＷＳＪ壮行会の進行（案）

（進　行）　（司会・本部員：　　）
日本連盟の挨拶　（　　）
副団長の挨拶　（　　）
乾杯　（　　）
　ー　食事と懇談
各隊の紹介（自己紹介）
激励の言葉
事務連絡
まとめの言葉

以　上

2022年11月5日　理事会

日 本 連 盟 委 員 会 委 員 の 報 告

委　員　会	委　員	報　告　事　項
財務委員会	栗原委員	・12/9、財務委員会
資金醸成小委員会	鈴木委員	・10/19、オンライン会議 1)個人寄付について　2)100周年クラウドファンディング ※次回、11/16

2022 年 11 月 5 日
理事会

コミッショナー報告

■10 月コミッショナー集会実施報告

10 月 21 日(金) 19:30-21:00　Web 会議　計 35 名　兼務は重複カウント
出席：県(5) みなみ(2) さいたま南(4) さいたま北(3) むさし(5) 北武(4) 東埼玉(3) ひがし(3) 西部初雁(2) 奥武蔵(4)
スカウト教育委員会：高橋委員長、町田副委員長

1.　連絡事項

① 「ローバーアカデミー 第 1 回」イベント開催案内　10/28(金) 19:00-20:30 申込 10/24
② 「ローバー研究会」 11/27(日)
③ 「団委員研修所関東第 25 期」開設
④ 10 月理事会報告(コミッショナー)
⑤ 第 24 回全国スカウトフォーラム 県連盟スカウトフォーラム実施報告：高橋委員長
⑥ 全国コミ会議参考資料(抜粋)
⑦ 25WSJ 追加申込指導者及びスカウト面接実施予定(12 名)　10/22

2.　今月のテーマ

① 「富士章資料について」：スカウト教育委員会 高橋委員長
・富士章取得にあたり報告書(記録)のポイント等について解説

② 「中途退団防止と上進率 100%を目指すには」：江村副コミッショナー

3.　その他報告

・10/22 25WSJ 追加申込指導者及びスカウト面接実施(12 名)終了
・コミッショナー任務別研修 地区コミッショナー課程 埼玉第 1 期 10/22 締め切り 11 名参加申込み：開設決定
・コロナ感染報告(10 月) さいたま北地区 2 名

【冬の宿泊を伴うスキー及びキャンプ等の活動について】

① 既に発出しています「通年のスカウト活動様式」に準拠しますが、活動出発前の体調確認の徹底(発熱等がある場合には参加させない)してください。
② 活動前の健康観察(体温チェック)は 1 週間とします。
③ 宿泊先で発熱等が確認された場合は、原則家族のお迎えを原則としますが、スキーの場合は雪道などの条件もあるため、事前に団内、保護者との間で十分な説明と対応方法について同意を得てください。
④ 宿舎における部屋の収容人数、一堂に集まる食事の人数は、極力余裕が持てるように宿側と調整をしてください。
⑤ コロナ感染は、若干の増加傾向が現時点で確認されています。活動直前の状況を踏まえ、実施可否の判断も視野に入れてください。

以上

次回　11 月 18 日(金)予定　19:30 オンライン
「団支援状況の確認と団継続登録に向けた登録審査とは」
※ビーバー関連テーマに変更の可能性あり

100 YEARS OF SCOUTING IN JAPAN 1922 - 2022